

第49回パソコン利用技術検定試験実施結果

(基準日 : 令和7年7月11日)

ま え が き

令和7年度前期第49回パソコン利用技術検定は、351校6,242名が受検し、4,017名が合格しました。前年同時期（令和6年度前期第47回は382校から6,642名が受検）と比較すると、学校数・受検者数ともに減少しております。少子化の影響が大きい中で受検者数の確保に努めていただいていることに、改めて各校の先生方のご理解とご指導に深く感謝申し上げます。

さて、第49回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付ける筆記試験と、パソコン操作を実際に習得する実技試験を通じて、ICTリテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的としています。3級ではワープロ、2級では表計算、1級ではデータベースのSQLをテーマとした実技試験を実施し、それぞれの級に応じたコンピュータ関連知識を問う問題を出題しています。この知識は、工業を学ぶ高校生として必要な基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も取り入れています。また、最上位の1級の検定問題は、ITパスポート試験（主催：IPA）に合格できるよう、難易度を考慮して作成しています。

AIやIoT等のデジタル技術の進展により、多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出され、社会全体の効率性や利便性が飛躍的に向上しています。これからの社会を生き抜く技術者にとって、ICTリテラシーは欠かせない資質であり、本検定で習得できる知識や技術は、今後の時代に必要不可欠です。そして、情報セキュリティマネジメント試験や基本情報技術者試験等へステップアップの礎としていただければ幸いです。

2級及び3級の演習問題集は令和5年4月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げました。しかし、OSやOfficeソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作方法が異なることも事実です。そのため、今後もテキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容について検討を続けてまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違いなどにより不利益が生じないように、細かく気を配ってまいります。各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

本検定のねらいと実施結果

1 級 (データベース)

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 49 回	41 校	380 人	364 人	213 人	58.5%
第 48 回	55 校	359 人	353 人	111 人	31.4%
第 47 回	55 校	380 人	370 人	187 人	50.5%

第 49 回の 1 級は、申込校数は大きく減少したが、申込者数は直近過去 2 回と同等数である。生徒数の減少や学校数の減少を背景に、今後も受検者数への影響が考えられるが、生徒達が興味関心を持って受検してもらえるように、問題作りに努めたい。合格率は 58.5% で、設定値としている 25% を大きく上回る結果となっている。前期の試験は、3 年生の進路活動直前の検定試験でもあり、合格への意識が高く、十分な学習が行われることから、合格率が高くなる傾向があると推察される。

データベースは、今日のネットワーク社会やシステムを構成するための基盤となる重要な技術である。インターネットを活用した商取引（ネット販売や QC コード等による決済）やさまざまなデータ活用の増加で、これらの知識を有する技術者の育成は今後、益々必要になるものと考えられる。

具体的な出題範囲は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースに関する基本問題問題 【2】 データベースのアクセスや復旧に関する問題 【3】 E-R モデルに関する問題
II 「SQL」(データベース操作言語)	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU 動作・構造、ファイル管理等に関する問題 【8】 メモリ、補助記憶装置、演算回路に関する問題 【9】 PCI Express 1.1 のデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 周辺機器と IO インターフェースに関する問題 【11】 周辺機器やコネクタの名称に関する問題 【12】 ハードディスク装置の容量と RAID に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 ネットワークでのデータ伝送に関する問題 【14】 コンピュータを利用したマルチメディアに関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 プロトコルとネットワークに関する問題 【16】 プロトコルとネットワークに関する問題 【17】 伝送時間に関する問題
VII 「RISIS・法令」	【18】 システムの稼働率に関する問題 【19】 ビッグデータと量子コンピュータ等に関する問題 【20】 認証技術と労働基準等に関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、選択科目の成績管理システムに関するデータベースシステムを取り上げた。試験で使用するソフト(ZenSQL)のバージョンアップから 10 度目となり、テーブル名とフィールド名のアルファベット表記も定着したように思われる。「meibo(名簿)」、「sentaku(選択)」、「kamoku(科目)」の 3 つのテーブルから構成されており、データベース操作の基本である。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順・降順にソートする命令が必要となる。

問題内容は次の通り

- 問 1 キー項目の問題
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(昇順)を利用する射影演算の問題
- 問 3 1 つのテーブルを利用し、指定された条件で表示する問題
- 問 4 3 つのテーブルを利用し、平均点の高い順に成績を表示する問題
- 問 5 2 つのテーブルを利用し、選択科目ごとの平均点が高い順に成績を表示する問題

2級（表計算）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第49回	157校	2,842人	2,733人	1,485人	54.3%
第48回	174校	3,980人	3,791人	1,810人	47.7%
第47回	172校	2,909人	2,834人	1,432人	50.5%

今回の合格率は54.3%と、前回より合格率で6.6%上昇することができました。ご指導にあたりました各校の先生方に感謝申し上げます。

高校生に必要なパソコンのスキルは、ファイル管理などの基本的な操作と文書作成・表計算ソフトの活用に加えて、現在では、インターネットの適切な利用と対応力が必要となります。

本検定試験を通して、パソコンのハードウェア、周辺機器の規格等に理解を深めて、ネットワークの利用も含めたパソコン環境を整備する力、また、多くの情報が飛び交うインターネットの世界だからこそ、信憑性を判断する力を身に付けてほしいと思っています。

今回の出題内容は、次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 ワークシートの編集に関する問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 キーボードショートカットに関する知識を問う問題 【4】 ソフトウェア・ハードウェアのセットアップに関する問題 【5】 ファイルの拡張子に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題 【7】 メモリやCPUの種類に関する知識を問う問題 【8】 パソコン導入時の考慮点に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 インタフェースの名称に関する問題 【10】 周辺機器の接続方法に関する知識を問う問題 【11】 周辺機器の規格に関する知識を問う問題
V 「マルチメディア」	【12】 画素数に関する問題 【13】 マルチメディアの拡張子に関する問題 【14】 ユーザーインタフェースに関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 LANの接続規格に関する知識を問う問題 【16】 ネットワークの接続形態に関する知識を問う問題
VII 「情報管理」	【17】 作業環境とセキュリティに関する知識を問う問題 【18】 セキュリティポリシーの運用に関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、円の為替レートの推移を表す内容とした。

表の作成は、USドル、ユーロ、人民元の為替レートを年度の平均値で入力するものとした。関数の利用方法においては、最小値、最大値の関数利用と題意に対する数式化を問う内容とし、表の作成そのものは容易な内容であったと判断しております。

グラフ作成は、5年単位の為替レートの推移を表した折れ線グラフで、軸や系列の書式設定が重要ポイントでありました。

今回の出題に当たっては、円安ドル高の実情と為替の背景にある日本経済の状況を考えてもらえればと思い設定いたしました。

今後ともご支援をお願い申し上げます。

3級（ワープロ）

回数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第49回	153校	3,263人	3,145人	2,319人	73.7%
第48回	205校	7,755人	7,371人	5,488人	74.5%
第47回	161校	3,558人	3,438人	2,648人	77.0%

第49回の合格率は73.7%であり、合格率の設定ライン70%を上回る結果となった。3級は、パソコンを利用するにあたり、基礎的な知識や技能（コンピュータリテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集の活用や実際にパソコンを操作することで理解を深め、今後も合格率の設定ラインを上回るように努力を期待したい。

ワープロソフトを使用しての文書作成能力は、社会に出てからは必須であると考え。また、OSやパソコンの操作も共に習得し、パソコンの利用技術の基本を身に付けることが大切である。

OSにおいては、Windows11がリリースされておよそ4年が経過し、Windows10のサポートが今年10月に終了する。また、ワープロソフトにおいてはWord2024が昨年秋にリリースされている。このような状況を踏まえ、テキストや問題に反映させていきたい。また、GoogleドキュメントやApple Pagesのように複数のユーザが、1つの文書ファイルを共同で作成できるワープロソフトの活用が進んでいることも考慮して、テキストに反映させていきたい。

具体的な出題内容は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】 ワープロソフトの応用操作について問う問題 【2】 ワープロソフトのキーボード操作について問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OSの機能、種類について問う問題 【5】 GUIでの操作について問う問題 【6】 OSのアイコンについて問う問題
III 「パソコンの基礎」	【7】 パソコンの各種装置について問う問題 【8】 プログラミング言語について問う問題 【9】 基本単位について問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】～【12】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【13】～【15】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【16】、【17】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【18】～【20】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

実技試験

今回の実技試験問題は「電子商取引」というテーマで、文章、表を作成する問題である。構成要素が文字入力と表の2つであることを考慮し、入力文字数や表の入力文字数のバランスに配慮した。

今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え問題を作成したいと考える。これからもバージョンの異なるOSやワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で、必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

第49回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	1	4	3	0	0.0%	3	24	24	13	54.2%	2	17	17	14	82.4%
青森	3	43	43	38	88.4%	6	193	192	126	65.6%	3	34	33	29	87.9%
岩手	1	5	5	2	40.0%	6	22	19	8	42.1%	7	76	73	63	86.3%
宮城	0	0	0	0	0.0%	3	44	42	28	66.7%	5	13	13	10	76.9%
秋田	1	2	2	1	50.0%	3	78	78	28	35.9%	3	148	147	124	84.4%
山形	4	12	12	7	58.3%	5	107	107	36	33.6%	3	126	126	94	74.6%
福島	3	34	34	28	82.4%	9	238	225	144	64.0%	8	262	246	178	72.4%
茨城	0	0	0	0	0.0%	2	42	40	37	92.5%	2	27	27	17	63.0%
栃木	0	0	0	0	0.0%	7	94	92	39	42.4%	5	122	121	106	87.6%
群馬	0	0	0	0	0.0%	2	42	40	18	45.0%	1	20	20	20	100.0%
埼玉	0	0	0	0	0.0%	5	104	100	55	55.0%	3	74	74	42	56.8%
千葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東京	0	0	0	0	0.0%	5	145	141	73	51.8%	1	5	5	4	80.0%
神奈川	0	0	0	0	0.0%	1	3	3	0	0.0%	1	3	2	1	50.0%
山梨	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	7	7	2	28.6%
新潟	0	0	0	0	0.0%	1	1	1	0	0.0%	3	14	13	7	53.8%
長野	2	6	6	2	33.3%	3	21	17	8	47.1%	4	65	65	44	67.7%
富山	0	0	0	0	0.0%	2	75	73	25	34.2%	4	124	122	100	82.0%
石川	1	1	1	1	100.0%	0	0	0	0	0.0%	1	2	2	2	100.0%
福井	0	0	0	0	0.0%	1	29	29	12	41.4%	2	66	65	41	63.1%
静岡	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
愛知	0	0	0	0	0.0%	4	42	38	12	31.6%	3	28	27	10	37.0%
岐阜	2	4	4	2	50.0%	3	33	32	12	37.5%	4	28	27	18	66.7%
三重	0	0	0	0	0.0%	2	33	33	30	90.9%	1	3	3	2	66.7%
滋賀	2	79	67	14	20.9%	5	86	83	53	63.9%	2	82	81	48	59.3%
京都	0	0	0	0	0.0%	1	2	2	0	0.0%	1	30	24	16	66.7%
大阪	1	4	4	3	75.0%	4	52	47	8	17.0%	5	29	24	13	54.2%
兵庫	0	0	0	0	0.0%	9	116	105	21	20.0%	8	272	258	157	60.9%
奈良	0	0	0	0	0.0%	1	6	5	2	40.0%	2	6	5	4	80.0%
和歌山	1	2	2	2	100.0%	1	18	17	7	41.2%	1	5	5	4	80.0%
鳥取	1	4	4	1	25.0%	1	2	2	2	100.0%	0	0	0	0	0.0%
島根	2	42	42	38	90.5%	4	36	36	23	63.9%	4	44	43	31	72.1%
岡山	1	40	40	28	70.0%	6	152	120	70	58.3%	7	116	83	52	62.7%
広島	1	37	36	8	22.2%	3	65	65	44	67.7%	1	2	1	0	0.0%
山口	0	0	0	0	0.0%	4	73	72	44	61.1%	6	98	97	73	75.3%
徳島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
香川	2	22	21	16	76.2%	2	20	19	1	5.3%	4	256	251	200	79.7%
愛媛	0	0	0	0	0.0%	2	29	29	10	34.5%	2	10	10	8	80.0%
高知	2	9	8	1	12.5%	2	20	20	14	70.0%	2	13	13	10	76.9%
福岡	3	4	4	3	75.0%	7	160	159	84	52.8%	10	172	171	114	66.7%
佐賀	1	2	2	1	50.0%	2	91	91	57	62.6%	5	169	166	128	77.1%
長崎	0	0	0	0	0.0%	4	98	96	53	55.2%	4	36	35	10	28.6%
熊本	1	3	3	3	100.0%	4	109	108	61	56.5%	4	89	85	73	85.9%
大分	0	0	0	0	0.0%	6	36	34	18	52.9%	7	287	279	224	80.3%
宮崎	0	0	0	0	0.0%	5	127	127	78	61.4%	3	14	14	12	85.7%
鹿児島	4	14	14	7	50.0%	9	170	167	128	76.6%	8	269	265	214	80.8%
沖縄	1	7	7	7	100.0%	2	4	3	3	100.0%	0	0	0	0	0.0%
合計	41	380	364	213	58.5%	157	2,842	2,733	1,485	54.3%	153	3,263	3,145	2,319	73.7%

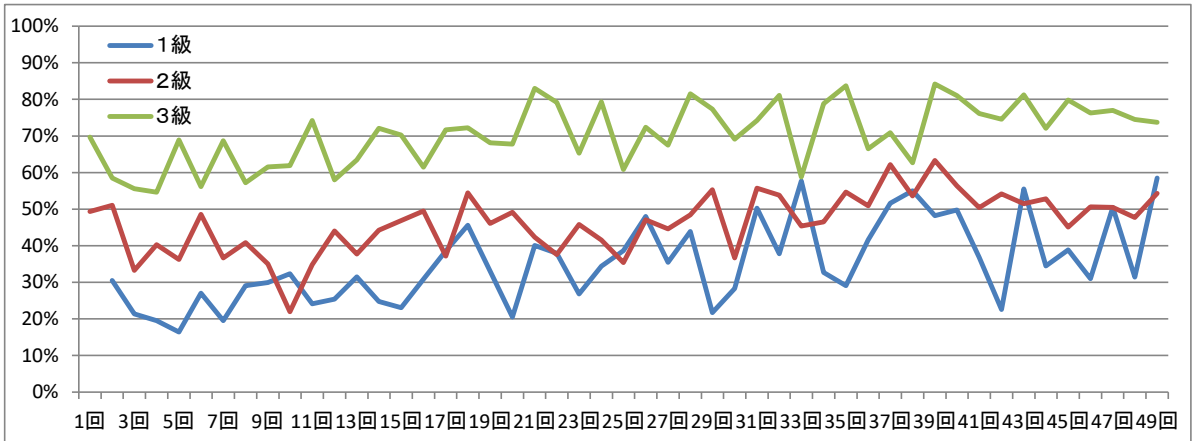
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%			494	11,915	5,656		
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%			533	14,024	7,344		
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%			566	16,051	7,990		
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%			558	16,192	7,300		
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%			584	16,504	8,515		
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%			594	16,550	9,896		
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%			621	16,827	9,361		
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%			612	16,624	10,721		
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%			637	17,230	10,151		
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%			609	17,444	10,614		
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%			587	16,656	10,452		
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%			561	16,120	9,925		

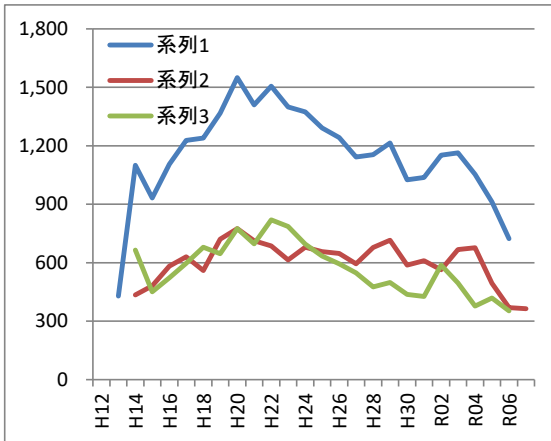
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		
39回	R02	57	564	272	48.2%	1,152	565	143	2,224	1,407	63.3%	7,683	4,485	141	2,628	2,214	84.2%	12,042	9,836	341	5,416	3,893	20,877	14,886
40回	R02	72	588	293	49.8%			207	5,459	3,078	56.4%			236	9,414	7,622	81.0%			515	15,461	10,993		
41回	R03	60	668	246	36.8%	1,164	358	186	2,937	1,479	50.4%	7,692	4,055	182	4,447	3,383	76.1%	12,265	9,217	428	8,052	5,108	21,121	13,630
42回	R03	62	496	112	22.6%			205	4,755	2,576	54.2%			230	7,818	5,834	74.6%			497	13,069	8,522		
43回	R04	54	677	376	55.5%	1,054	506	176	2,795	1,440	51.5%	7,020	3,670	167	3,799	3,086	81.2%	10,946	8,236	397	7,271	4,902	19,020	12,412
44回	R04	60	377	130	34.5%			185	4,225	2,230	52.8%			214	7,147	5,150	72.1%			459	11,749	7,510		
45回	R05	56	494	192	38.9%	913	322	176	2,611	1,177	45.1%	6,623	3,207	164	3,531	2,818	79.8%	10,529	8,154	396	6,636	4,187	18,065	11,683
46回	R05	62	419	130	31.0%			187	4,012	2,030	50.6%			208	6,998	5,336	76.3%			457	11,429	7,496		
47回	R06	51	370	187	50.5%	723	298	171	2,834	1,432	50.5%	6,625	3,242	160	3,438	2,648	77.0%	10,809	8,136	382	6,642	4,267	18,157	11,676
48回	R06	55	353	111	31.4%			174	3,791	1,810	47.7%			205	7,371	5,488	74.5%			434	11,515	7,409		
49回	R07	41	364	213	58.5%			157	2,733	1,485	54.3%			153	3,145	2,319	73.7%			351	6,242	4,017	0	0

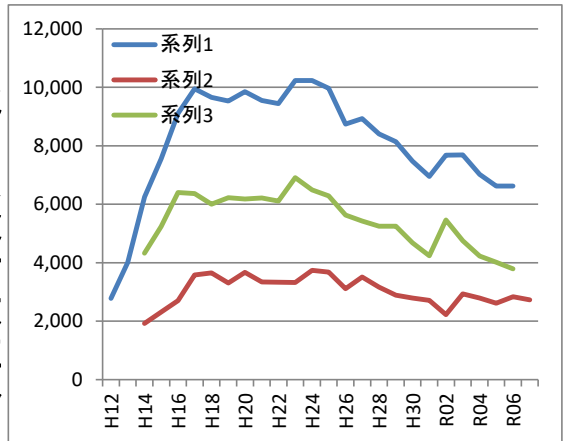
合格率推移



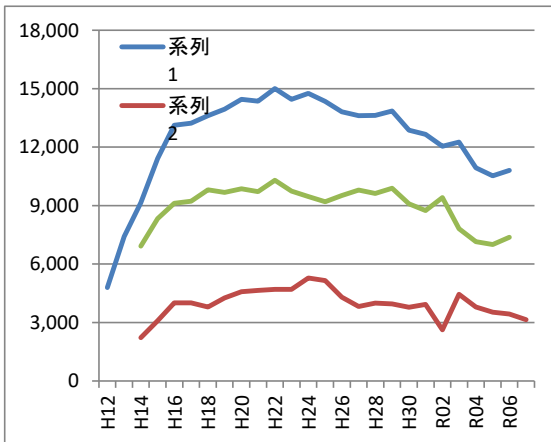
1級 受検者数推移



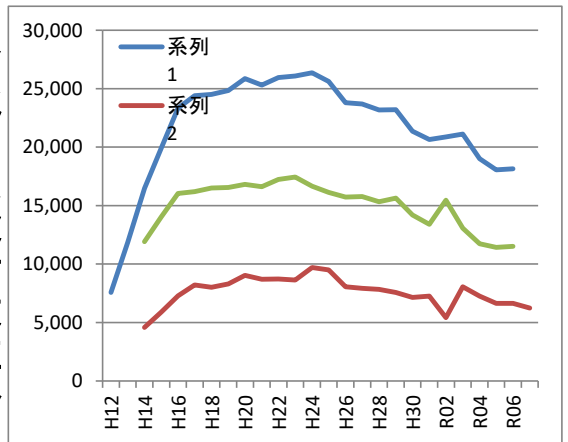
2級 受検者数推移



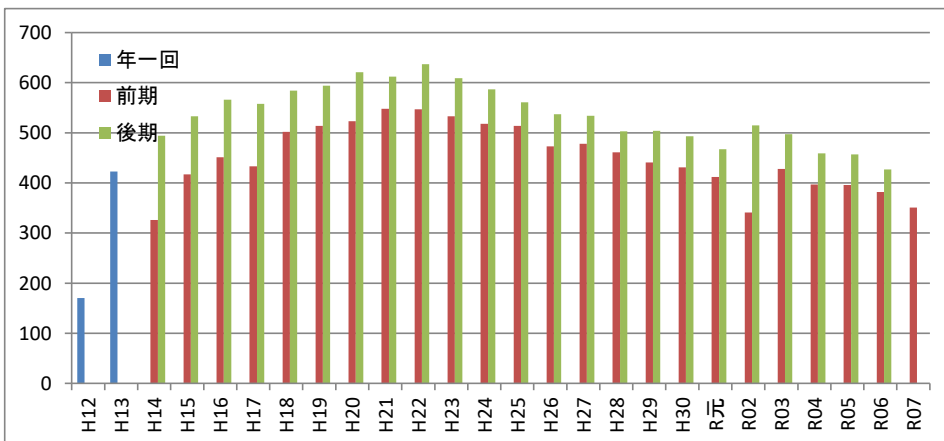
3級 受検者数推移



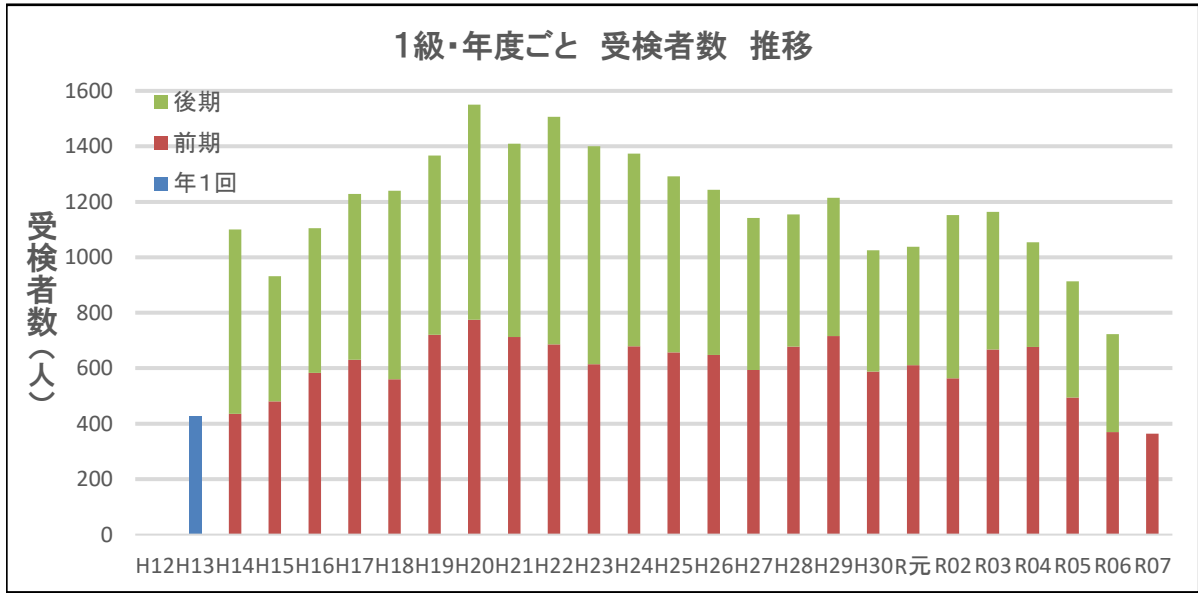
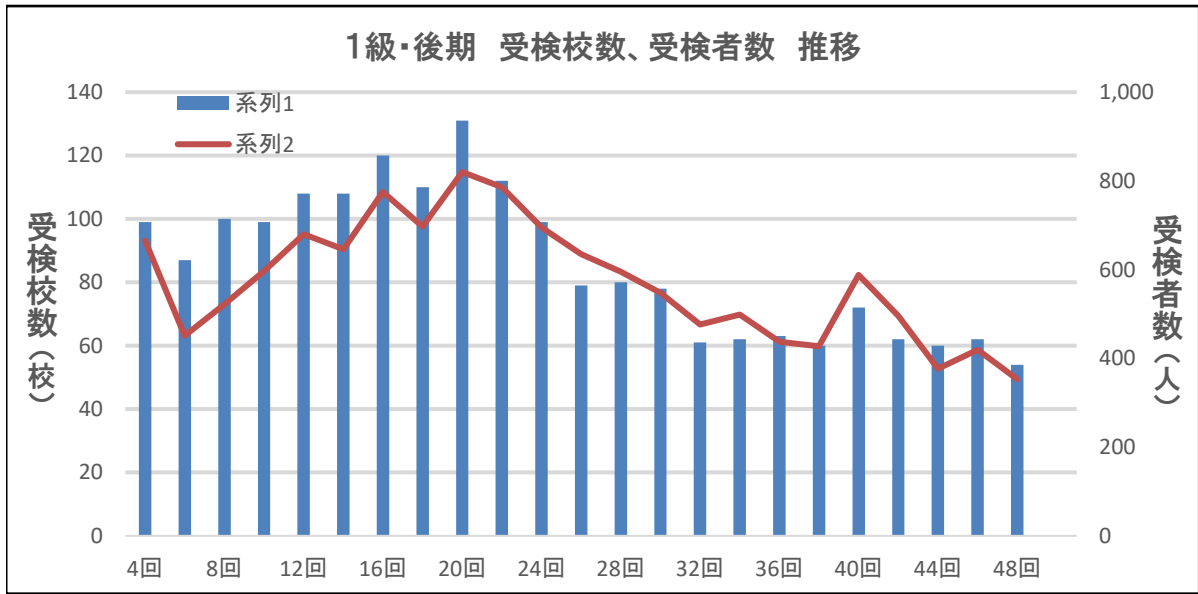
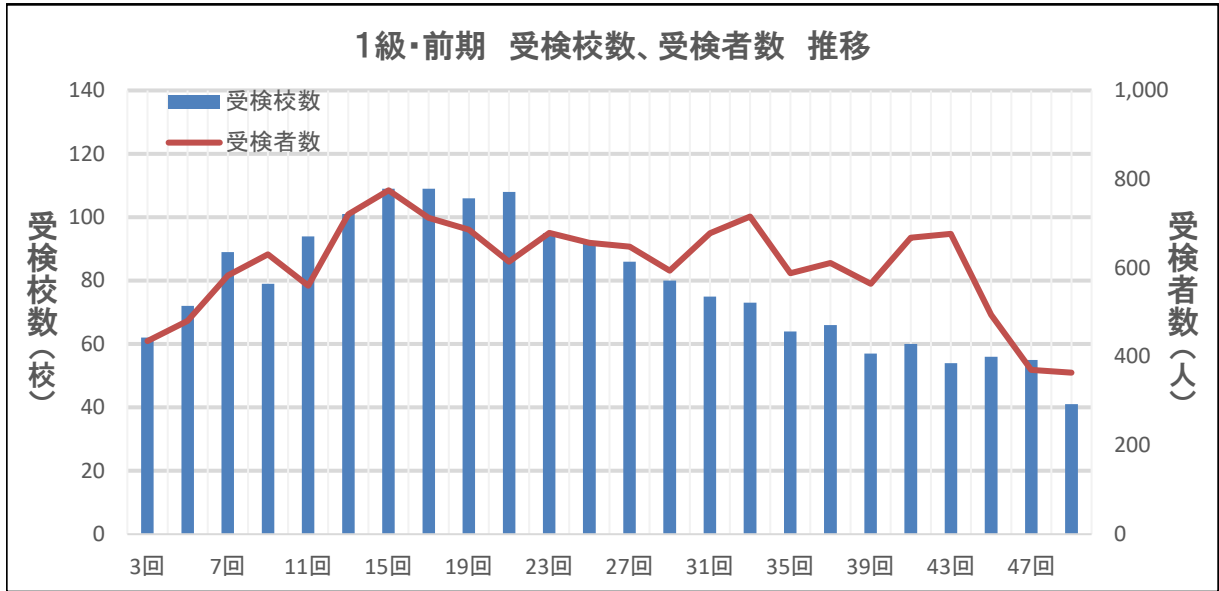
全級 受検者数推移



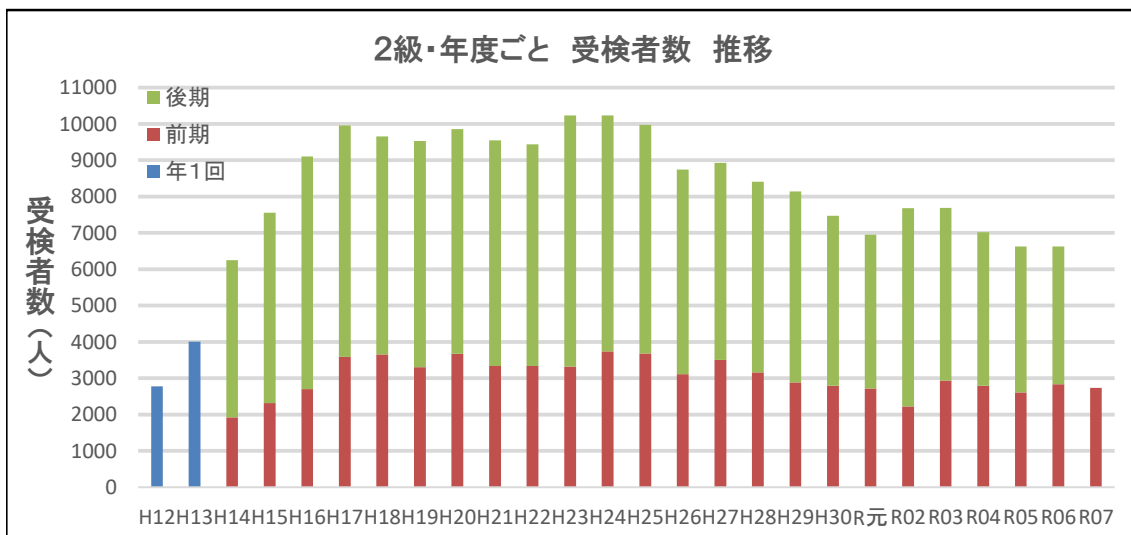
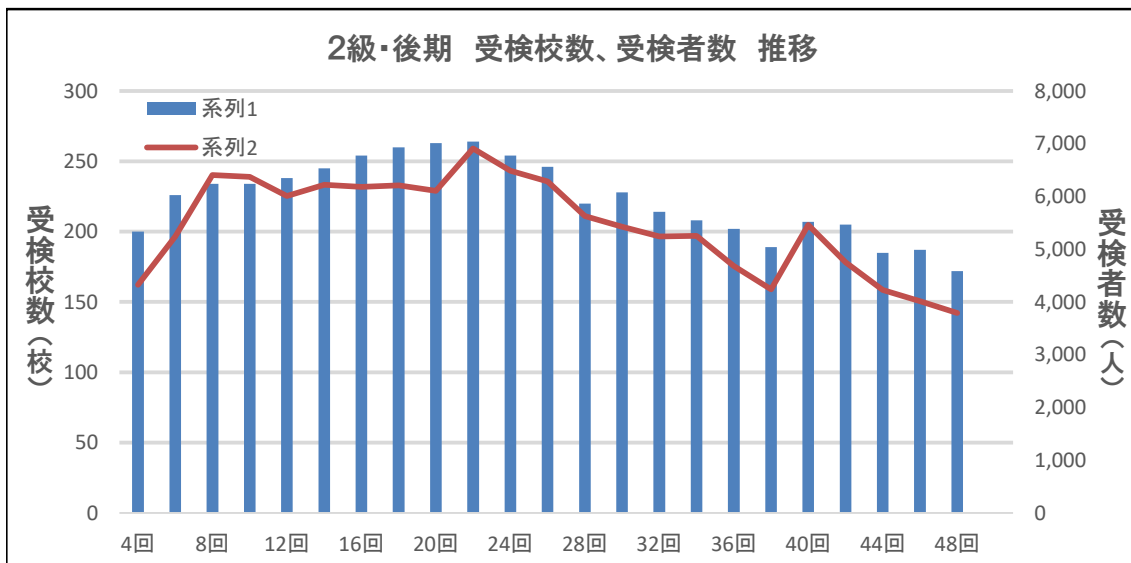
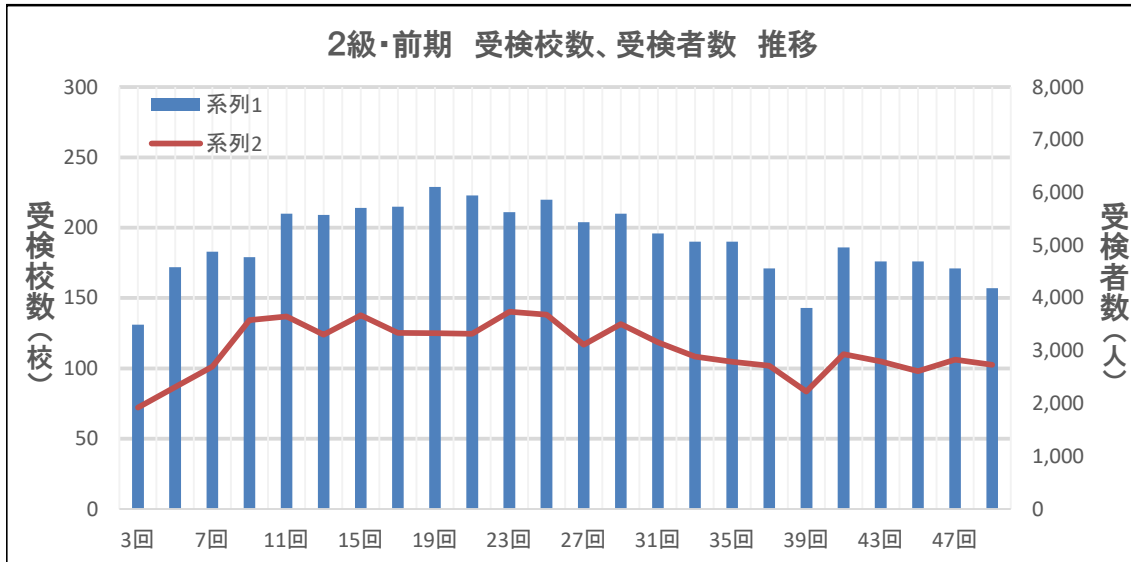
受検校数推移



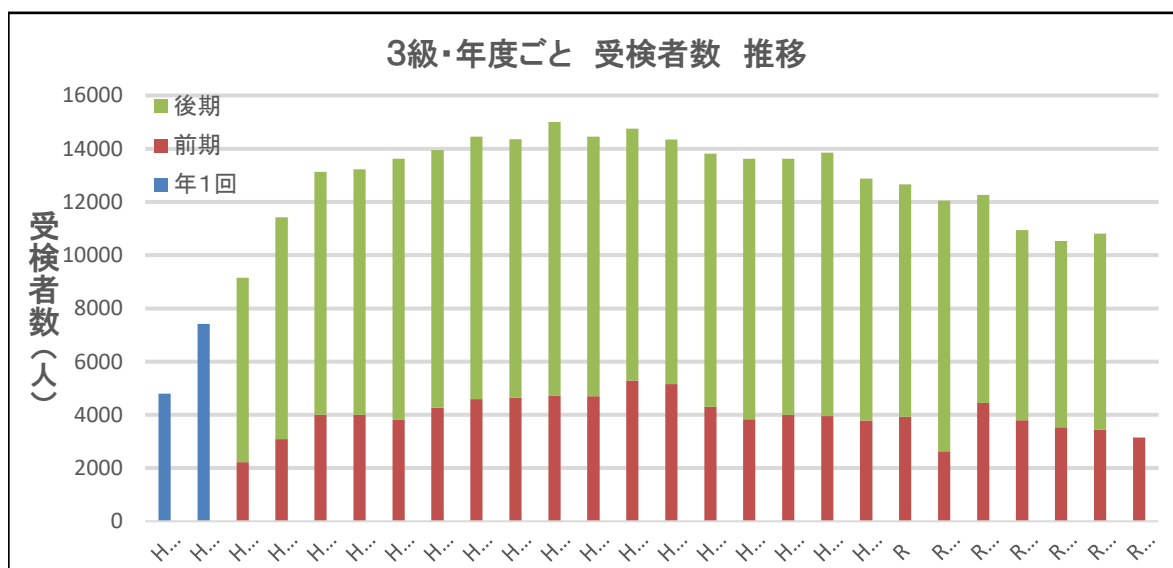
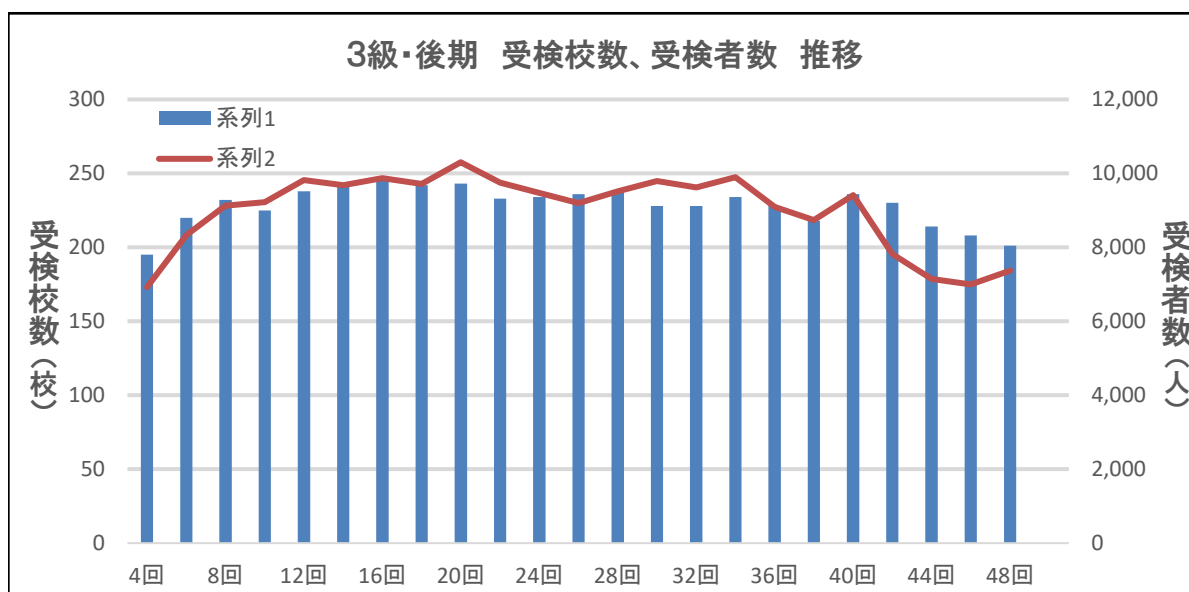
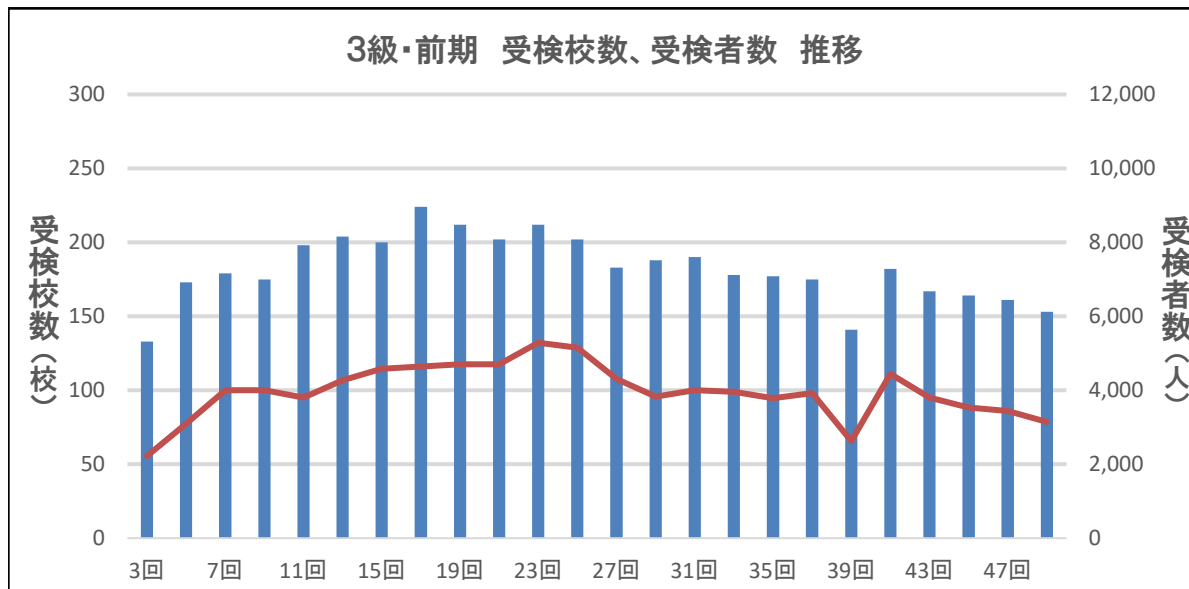
1級検定試験 推移詳細



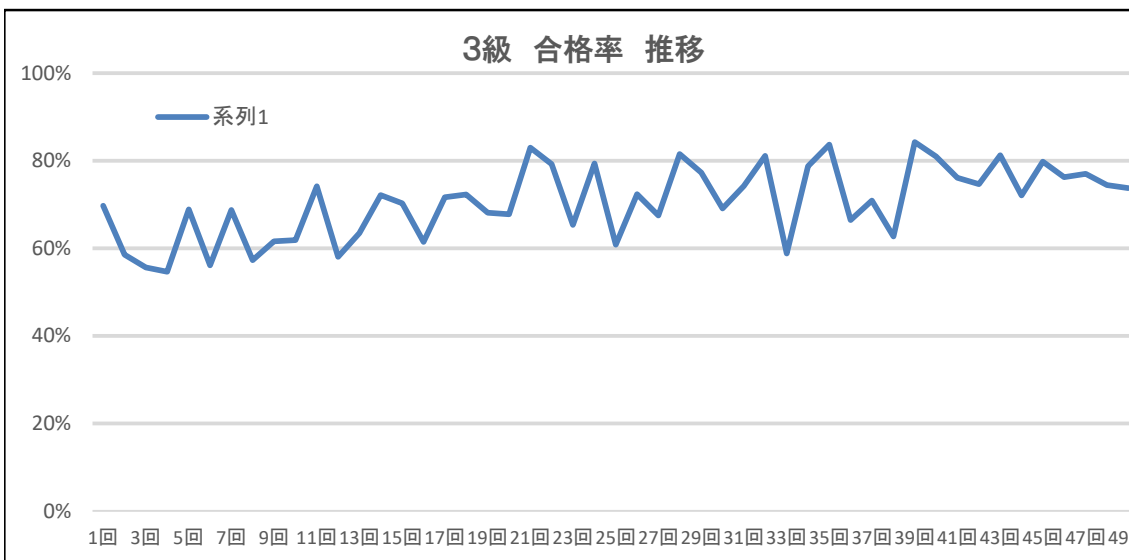
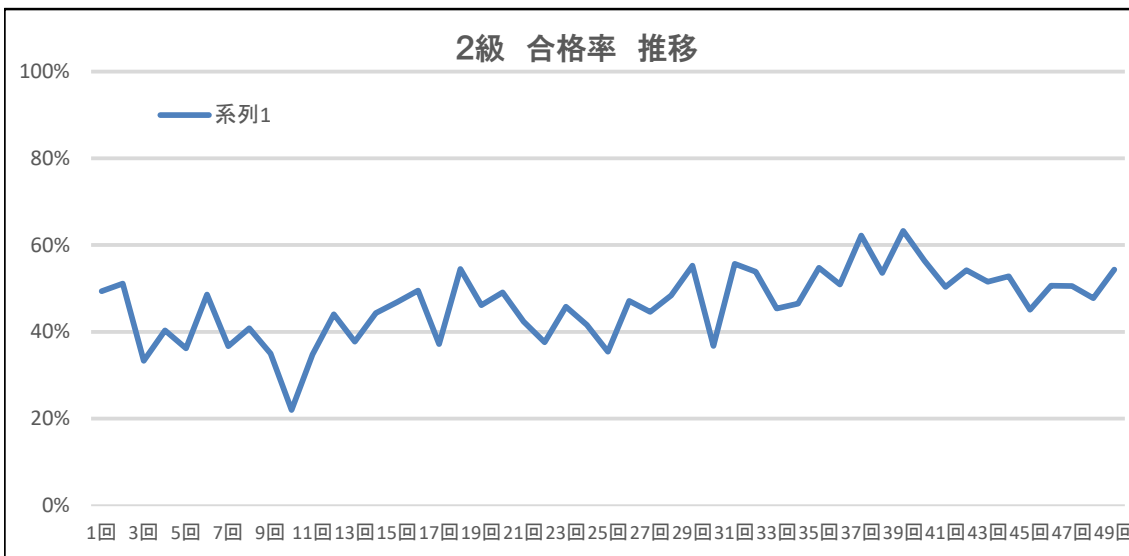
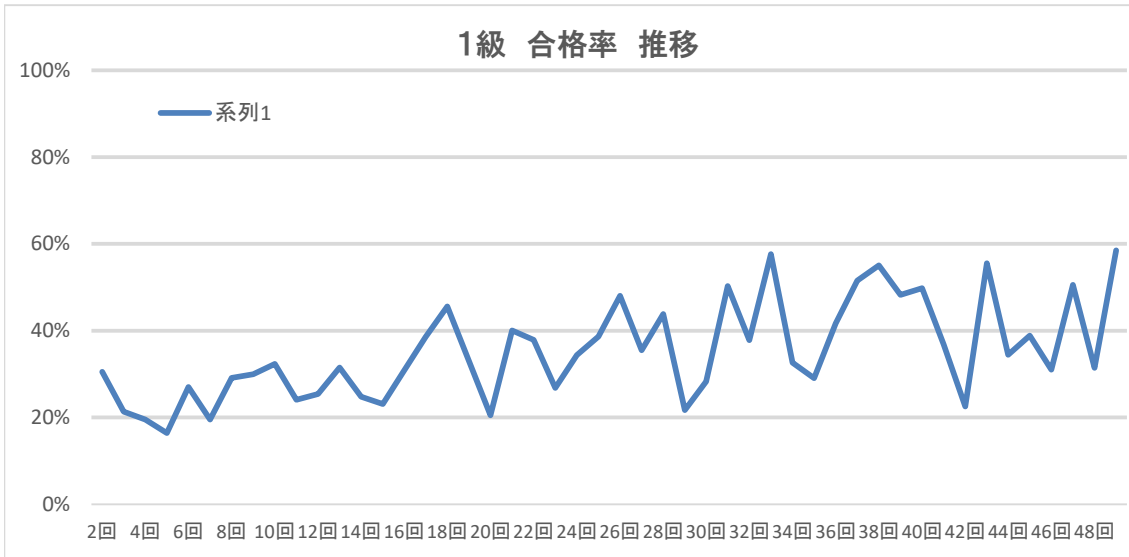
2級検定試験 推移詳細



3級検定試験 推移詳細



各級合格率 推移詳細



あ と が き

令和 7 年度後期 第 49 回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると受検校数は 351 校と 31 校減少し、昨年同時期より減少し、全体の受検者数は、6,242 名と昨年同時期より 400 名の減少になりました。少子化や普通科志向で受検者が減少をしていくと思います。

合格率については、1 級…58.5%、2 級…54.3%、3 級…73.7%であり、昨年の同時期と比較すると合格率は、1 級については 8.0%の増加、2 級については 3.8%の増加、3 級については 3.3%の減少となった。

1 級については、過去 7 回連続の設定合格者を十分上回る結果となり、令和 2 年度の改訂や本年度の修正があったが、新しい問題集や技術への定着が見られる。

2 級については、表計算の実技には、MS-Excel を標準に考えているが、Microsoft のライセンスの変更などで Google スプレッドシートや LibreOffice の Calc の使用の必要性も増えている。Google スプレッドシートでは、グラフを使う場合などで散布図ではカスタマイズで多項式を選ぶなど問題集では説明していない独自の指導が必要になる。また、筆記問題が 3 級に比べて多くの知識を学習する必要があるため、難しく感じているように推察する。

3 級については、今回も想定している合格者を若干上回り、安定した合格者を維持している。筆記では、Windows11 を標準として考慮しているが、その他の場合でも対応することが社会で求められているためそれらを考慮している。実技では、2 級と同じく MS-Word を標準に考えているが、Google ドキュメントを使用する場合でも、やはり図形の挿入など場面で独自の指導で十分検定に対応できると考える。

各級ともに過去問題で学習をしても十分に合格できるように出題をしているので、繰り返し演習をすることで合格率が上がると思われる。

委員会として、毎回の検定問題作成で留意しているのは、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なるが、合格率を 1 級 25%程度、2 級 50%程度、3 級 70%程度を期待して問題作成をしている。今後ともご理解をお願いします。

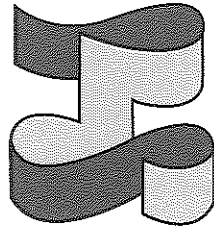
各級ごとの合格率等の詳細は、以下の通りです。

【1 級】	合格 率	58.5%	第 48 回 (前回)	31.4%	比較： 27.1%増加
	受検校数	41 校	第 47 回 (昨年同時期)	51 校	比較： 10 校減少
	受検者数	364 名	第 47 回 (昨年同時期)	370 人	比較： 6 名減少
【2 級】	合格 率	54.3%	第 48 回 (前回)	47.7%	比較： 6.6%増加
	受検校数	157 校	第 47 回 (昨年同時期)	171 校	比較： 14 校減少
	受検者数	2,733 名	第 47 回 (昨年同時期)	2,834 人	比較： 101 名減少
【3 級】	合格 率	73.7%	第 48 回 (前回)	74.5%	比較： 0.8%減少
	受検校数	153 校	第 47 回 (昨年同時期)	160 校	比較： 7 校減少
	受検者数	3,145 名	第 47 回 (昨年同時期)	3,438 人	比較： 293 名減少

最後に各級別、都道府県別に受検者数や合格率などをまとめたので、今後の指導の参考にさせていただきたい。また、Windows11 をメインの OS として多少の問題集の改定を行い、修正表の配布もしているが、厳格なバージョンにとらわれない検定問題を目指しており、さらに、IT パスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験の合格への一助となればと考えている。

最後になるが、先生方の御努力に感謝するとともに、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第49回パソコン利用技術検定試験問題・解答



第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

1級 (データベース)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 60 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースでは、列要素をフィールドまたは (a) という。行要素は (b) といひ 1 件分のデータとなる。また、行要素のデータを区別するための固有の項目として (c) を設ける。
- (2) マスターファイルを更新することを (d) 処理と呼び、同時にアクセスしたときに矛盾がないように整合性を保つ機能がある。この機能を (e) という。

《解答群》

ア. デッドロック	イ. データ項目	ウ. セル	エ. レコード
オ. 排他制御	カ. テーブル	キ. トランザクション	ク. 主キー

【2】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 複数のプロセスが同時にお互いそれぞれに必要な資源にロックをかけてしまい、他方がロックを解除するのを永久に待ち続けている状態のこと。
- (2) データベースを構築する際に、項目を整理してテーブルを分割すること。
- (3) データを参照中に他のトランザクションの参照は許可し、更新は許可しない制御のこと。
- (4) データベースを格納する記憶媒体が故障した場合、バックアップファイルとログファイルを用いて回復する操作をすること。
- (5) データベースを格納する記憶媒体が故障した場合、データベースの状態をトランザクション開始時点の状態に戻す操作をすること。

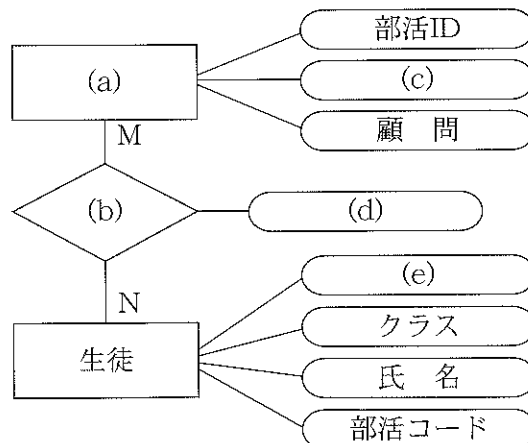
《解答群》

ア. ロールバック	イ. 正規化	ウ. 共有ロック	エ. 占有ロック
オ. ロールフォワード	カ. DBMS	キ. デッドロック	ク. E-Rモデル

【3】 次の文章を読みE-Rモデルの(a)~(e)に適する語句を答えなさい。

本校には複数の部活動があり、生徒は複数の部活動に所属できる。

部活動という実体は、属性として部活ID・部活名・顧問があり、生徒という実体は、属性として番号・クラス・氏名・部活コードがある。所属で関連付けを行い、集計という属性を作成する。



【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表1 denpyou(伝票)

id	d_id	s_id	t_qty
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1001	6
4	2	3001	4
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	3003	1
13	7	1101	5
14	7	1501	10
15	7	1901	9
16	8	2401	2
17	9	2102	3
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	2
21	10	2503	5
22	11	1103	1
23	12	3002	2
24	13	1104	3
25	13	2203	2
26	14	1104	1
27	15	1021	4
28	16	1702	5
29	16	1001	5
30	17	1801	1
31	17	1084	1

表2 syouhin(商品)

s_id	s_name	s_price	s_stock
1001	デスクトップ型PC(タワー型)	¥59,180	20
1002	デスクトップ型PC(液晶一体型)	¥136,800	5
1011	ノート型PC(15.6インチ)	¥87,800	12
1021	タブレットPC(10.1インチ)	¥39,800	4
1103	グラフィックソフト	¥34,800	1
1104	データベースソフト	¥54,800	5
1201	キーボード(USB)	¥2,700	20
1202	ゲーミングキーボード(USB)	¥8,980	12
1203	マウス(USB)	¥1,200	35
1204	ワイヤレスマウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	ペンタブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥2,211	11
1305	マイク	¥14,054	5
1306	スピーカ	¥3,800	10
1401	バーコードリーダー	¥9,800	2
1501	パソコンデスク	¥9,500	13
1502	ゲーミングデスク	¥19,800	4
1601	デジタルカメラ	¥46,506	10
1602	デジタルビデオカメラ	¥83,999	8
1701	液晶ディスプレイ(27インチ)	¥27,113	30
1702	有機ELディスプレイ	¥39,050	2
1703	プラズマディスプレイ	¥350,000	4
1801	レーザプリンタ	¥58,887	10
1802	インクジェットプリンタ	¥7,920	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1804	3Dプリンタ	¥69,800	5
2001	フロッピーディスクドライブ	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	16
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥29,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	0
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	13
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
3001	マザーボード	¥36,000	1
3002	CPU	¥44,000	1
3003	DIMM DDR4 SDRAM(8GB)	¥3,890	5
3004	ビデオキャプチャカード	¥32,200	1
3005	グラフィックスカード	¥78,700	1

表3 tyuumon(注文)

d_id	k_id	d_date
1	2007001	2025/05/30
2	2004005	2025/05/30
3	2007007	2025/06/04
4	2007010	2025/06/05
5	2005009	2025/06/09
6	2004005	2025/06/09
7	2037013	2025/06/13
8	2007007	2025/06/16
9	2003003	2025/06/16
10	2006002	2025/07/01
11	2005006	2025/07/02
12	2012012	2025/07/04
13	2037013	2025/07/09
14	2006008	2025/07/09
15	2007001	2025/07/10
16	2037013	2025/07/10
17	2014014	2025/07/10

表4 kokyaku(顧客)

k_id	k_name	k_address
2002004	石井工業	青森県弘前市
2003003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2004005	鈴木病院	宮城県仙台市
2005006	会田自動車	秋田県大館市
2005009	沢田電気工事	秋田県秋田市
2006002	佐藤工業	山形県米沢市
2006008	橋本自工	山形県山形市
2007001	工房渡辺	福島県郡山市
2007007	石井商事	福島県郡山市
2007010	安部電気	福島県福島市
2007011	酒井酒造	福島県喜多方市
2012012	樋口技術高校	千葉県流山市
2014014	神楽情報	神奈川県相模原市
2017012	野内商事	石川県野々市市
2027015	鈴木工務店	大阪府吹田市
2029016	奈良工務店	奈良市橿原市
2037013	香川製粉	香川県さぬき市

テーブル名
伝票 : denpyou
商品 : syouhin
注文 : tyuumon
顧客 : kokyaku
フィールド名
数量 : t_qty
商品番号 : s_id
商品名 : s_name
単価 : s_price
在庫 : s_stock
伝票番号 : d_id
注文日 : d_date
顧客番号 : k_id
顧客名 : k_name
住所 : k_address

【4】 次の演算を行うとき、(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「denpyou」、表2「syouhin」、表4「kokyaku」から、d_idとk_name、d_id毎の数量の合計を items、金額合計をtotalとしてitemsを昇順にして取り出すSQL文

```
SELECT denpyou.d_id , kokyaku.k_name , SUM(denpyou.t_qty) (a) items ,
      (b) (syouhin.s_price * denpyou.t_qty) (a) (c)
FROM denpyou , syouhin , tyuumon , kokyaku
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id
      AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id
GROUP BY denpyou.d_id, (d)
ORDER BY (e) ASC;
```

《解答群》

ア. DISTINCT	イ. COUNT	ウ. HAVING	エ. ORDER BY
オ. GROUP BY	カ. kokyaku.k_name	キ. items	ク. total
ケ. AS	コ. denpyou.t_qty	サ. SUM(denpyou.t_qty)	シ. SUM

【5】 次の(1)~(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- 「pasoken1kyuu」というデータベースを作成するSQL文
- 表4「kokyaku」に顧客番号2017001、顧客名「高田工務店」、住所「岡山県倉敷市」を挿入するSQL文
- 表2「syouhin」から在庫が0の商品番号と商品名を表示するSQL文
- 表2「syouhin」から、s_priceを3割引し、税(10%)を加算したときの商品名と売価(selling_price)を取り出すSQL文
- d_dateごとの注文の合計を発注金額(order_amount)として表示するSQL文

《解答群》

ア	INSERT VALUES (20017001, '高田工務店', '岡山県倉敷市') INTO kokyaku(k_id,k_name , k_address);
イ	INSERT INTO kokyaku(k_id , k_name , k_address) VALUES (20017001 , '高田工務店', '岡山県倉敷市');
ウ	SELECT s_name , ((s_price*0.7) * 1.1) AS selling_price FROM syouhin;
エ	SELECT s_name , ((s_price*0.3) * 0.1) AS selling_price FROM syouhin;
オ	SELECT tyuumon.d_date , SUM(denpyou.t_qty * syouhin.s_price) AS order_amount FROM denpyou , syouhin , tyuumon WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id GROUP BY tyuumon.d_date;
カ	SELECT tyuumon.d_date , SUM(denpyou.t_qty * syouhin.s_price) AS order_amount FROM denpyou , syouhin , tyuumon WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id OR denpyou.d_id = tyuumon.d_id GROUP BY tyuumon.d_date;
キ	CREATE DATABASE pasoken1kyuu;
ク	CREATE NEW DATABASE pasoken1kyuu;
ケ	SELECT s_id , s_name FROM syouhin WHERE s_stock = 0;
コ	SELECT s_id , s_name FROM syouhin ORDER BY s_stock = 0;

【6】 次の(1)~(5)の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT d_id , k_id FROM tyuumon WHERE k_id = 2007007 ORDER BY d_id DESC;
- (2) SELECT tyuumon.d_id , tyuumon.k_id FROM denpyou , tyuumon
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND denpyou.t_qty >= 10;
- (3) SELECT denpyou.d_id , tyuumon.k_id FROM denpyou , tyuumon
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND denpyou.s_id = 1103;
- (4) SELECT denpyou.d_id , tyuumon.k_id FROM denpyou , syouhin , tyuumon
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND denpyou.s_id = syouhin.s_id
AND syouhin.s_name = 'CD-R/RWドライブ'
ORDER BY denpyou.d_id DESC;
- (5) SELECT d_id , k_id FROM tyuumon WHERE k_id
IN(SELECT k_id FROM kokyaku WHERE k_name='佐藤工業' OR k_name='神楽情報');

《解答群》

ア

d_id	k_id
9	2003003
4	2007010

ウ

d_id	k_id
11	2005006

オ

d_id	k_id
7	2037013

キ

d_id	k_id
3	2007007
8	2007007

イ

d_id	k_id
8	2007007
3	2007007

エ

d_id	k_id
10	2006002

カ

d_id	k_id
9	2003003

ク

d_id	k_id
10	2006002
17	2014014

【7】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) CPUが実行結果を主記憶装置に書き込むことをExecuteという。
- (2) NTFSはWindowsで利用されるファイル管理システムである。
- (3) コアを8つ搭載したCPUをオクタコアCPUという。
- (4) 実行中の命令と依存性がないことを確認して、他の命令を実行する手法をスーパースカラという。
- (5) CPUとメインメモリを制御するチップセットをICHという。

【8】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) HDDやSSDの記憶領域を複数に分割すること
- (2) 8ビットプリフェッチ機能を備えたメモリ
- (3) 半導体記憶素子の番地指定後、データの読み書きが行われるまでの遅延時間
- (4) CPUコアとメインメモリの速度差を緩衝するメモリ
- (5) 四則演算や論理演算などを行う演算回路

《解答群》

ア. DDR2-SDRAM	イ. CPUクーラ	ウ. 算術・論理演算ユニット	エ. キャッシュメモリ
オ. DDR4-SDRAM	カ. パーティション	キ. 浮動小数点演算ユニット	ク. CL

【9】 PCI Express 1.1は、 1 レーンあたり 8 ビットのデータを送るのにクロック信号など 2 ビットを付加した 10 ビットのデータを片方向 2.5Gbps で転送している。片方向の実効データ転送速度 [MB/s] を求めなさい。

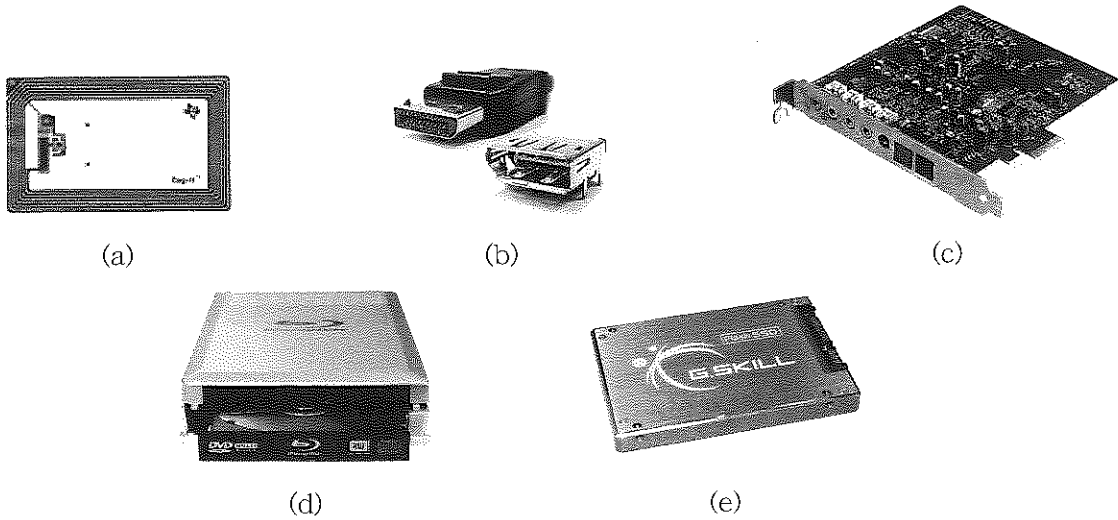
【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) デジタルビデオカメラから直接 DV や HDV 形式の映像データを取り込める装置
- (2) デジタル音声とデジタル映像を 1 本のケーブルを使い、高品質で伝達する家電向け規格
- (3) CD の約 6.5 倍の音の情報を再現できる音源
- (4) 3 次元データを元に様々な材料を積層し、立体的に造形することができる機器
- (5) 対象物の凹凸を感知して 3D データとして取り込むための装置

《解答群》

ア. 3Dプリンタ	イ. LCD	ウ. ICカード	エ. ハイレゾ音源
オ. HDMI	カ. MP3	キ. ビデオキャプチャカード	ク. 3Dスキャナ

【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. SSD	イ. HDD	ウ. サウンドカード
エ. DVI-D端子	オ. HDMI端子	カ. RFID
キ. Display Port端子	ク. BDドライブ	ケ. MOドライブ

【12】 500GBのハードディスク装置を4台1組でRAID-5として使用する場合、データを格納できる容量は何 [TB] になるか計算しなさい。

【13】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 映像フォーマットの横×縦の比率の呼名
- (2) 地上デジタル放送で利用されている圧縮符号化
- (3) 128kbps程度のビットレートで高品質ステレオ音声放送を可能にする音声符号化方式
- (4) ストリーミング放送で、データの到着時間の遅延でとぎれてしまうこと
- (5) ネットワーク内で特定の複数の相手に同じデータを送信する

《解答群》

ア. UEFI	イ. ユニキャスト	ウ. サラウンド	エ. AAC	オ. ジッタ
カ. MPEG-2	キ. マルチキャスト	ク. アスペクト	ケ. ACK	コ. VOD

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 立体的な多角形を描くために点と点を結んだものをマッピングという。
- (2) ソリッドモデルとは、中身が詰まった3次元モデルである。
- (3) ワイヤーモデルは立体の表面を表現するモデルである。
- (4) WebGLはブラウザソフトを使い3DCGを表示する。
- (5) 眼鏡等を利用しないで立体視するものにホログラフィがある。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ネットワークに接続されたコンピュータはタイムサーバを利用することで、正確な時刻を保つことができる。
- (2) TCPでは、データ誤り検出や再送を行い、データを相手に確実に届かせる。
- (3) VPNは、インターネット上に仮想的に専用回線のトンネルを作り利用する方法である。
- (4) 一般ユーザは必ずJPNICにインターネット接続申請を行い、JPNICより配布されたIPアドレスを設定する。
- (5) xDSLは、電話で利用されていない周波数帯域を使用しデータ通信を行う。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

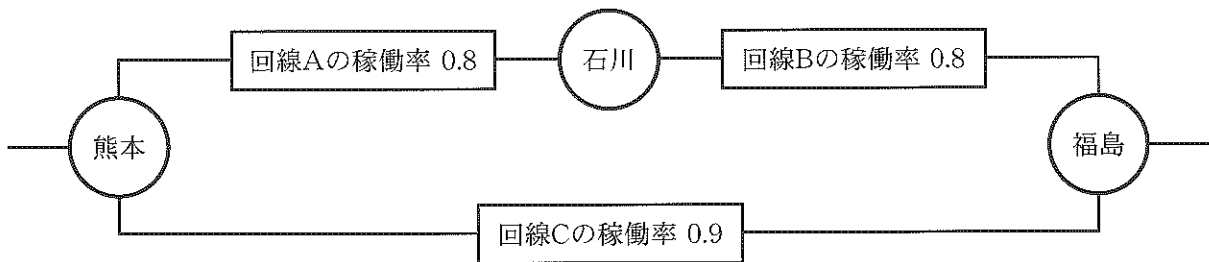
- (1) タイムサーバを利用して、ネットワーク上のパソコンの時刻を合わせるプロトコル
- (2) ネットワーク上のストレージで、デジタルデータを共有するシステム
- (3) ファイアウォールを利用して、インターネットとLANの両方から隔離された区域のこと
- (4) プライベートアドレスとグローバルアドレスを変換する技術
- (5) 巡回冗長検査方式と呼ばれる誤り制御

《解答群》

ア. ICMP	イ. DMZ	ウ. NAS	エ. NAT
オ. NTP	カ. HTTP	キ. VPN	ク. CRC

【17】容量が100MBの写真データを、伝送速度10Gbpsの光ケーブル接続で、クラウド上のファイルサーバに送信する。伝送効率を0.8とした場合、伝送に要する時間 [ms] を求めよ。

【18】ある通信事業者は、次の図のような回線網を設置した。回線の稼働率がA=0.8, B=0.8, C=0.9であったとき、熊本ー福島間の（システム全体の）回線の稼働率として最も近い値を記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 0.72	イ. 0.85	ウ. 0.90	エ. 0.94	オ. 0.96
---------	---------	---------	---------	---------

【19】次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 「ニューロン」と呼ばれる計算ユニットをもち、生物の神経系のメカニズムを模倣しているもの
- (2) 従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群
- (3) 日常生活や一般社会にあるさまざまなモノが、インターネット経由でつながり、相互に通信する状態
- (4) ビットの重ね合わせの特性を利用し、多くの情報を同時に表現・操作することで、従来の計算ステップを大幅に減らしたコンピュータ
- (5) 「あいまいさ」を扱うための数学的な理論

《解答群》

ア. Artificial Intelligence (AI)	イ. 深層学習	ウ. スーパーコンピュータ
エ. ビッグデータ	オ. ファジィ理論	カ. 量子コンピュータ
キ. IoT	ク. リアルタイムOS	ケ. ニューラルネットワーク

【20】次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) デジタル署名では送信者が秘密鍵でメッセージダイジェストを暗号化して送る。
- (2) デジタル署名によって、メッセージの受信者は「誰が送信したのか」と「途中で改ざんされていないか」を確認できる。
- (3) デジタル証明書によって、認証局は「公開鍵・秘密鍵ペアの正当性」を保証する。
- (4) 派遣労働者の指揮命令権は、派遣元にある。
- (5) 派遣労働者の就労場所は、派遣先の事業所となる。

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答用紙

【1】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

TB

【3】

(a)	(b)
(c)	(d)
(e)	

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

ms

【7】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

--

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

MB/s

【20】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キ
リ
ト
リ
線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名

得 点
/100

受検番号	氏 名

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

A工業高校では、選択科目の成績の管理にデータベースシステムを用いSQLで操作することとした。情報処理部に所属するI先生は必要データを調べ、表1～表3のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

表1 名簿 テーブル名「meibo」

	(生徒id)	(学年)	(組)	(番号)	(生徒名)
フィールド名	seito_id	gakunen	kumi	bangou	seitomei

表2 選択 テーブル名「sentaku」

	(id)	(科目id)	(得点)
フィールド名	id	kamoku_id	tokuten

表3 科目 テーブル名「kamoku」

	(id)	(科目名)
フィールド名	id	kamokumei

問 1 表2「sentaku」と表3「kamoku」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

テーブル名	フィールド名
表2「sentaku」	解答 1
表3「kamoku」	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2 の形式で入力し、SQL実行ボタンを押し、答案登録すること。

<例> >id,num

問 2 表1「meibo」のすべての項目を、seito_idで昇順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 すべてのtokutenの平均点をall_avgとして表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM
```

問 4 gakunen, kumi, bangou, seitomei, kamokumei, tokutenの項目を、tokutenの高い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
ORDER BY
```

問 5 選択科目ごとの平均点avg_kamokuを、表示項目kamoku_id, kamokumei, avg_kamokuとして平均点の高い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY  
  
ORDER BY
```

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】各 1 点

(a)	イ	(b)	エ	(c)	ク	(d)	キ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(a)	カ	(b)	キ	(c)	ウ	(d)	ク	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 1 点

(1)	キ	(2)	イ	(3)	ウ	(4)	オ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】5 点

1.5	TB
-----	----

【3】各 1 点

(a)	部活動	(b)	所属
(c)	部活名	(d)	集計
(e)	番号		

【13】各 1 点

(1)	ク	(2)	カ	(3)	エ	(4)	オ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	ケ	(b)	シ	(c)	ク	(d)	カ	(e)	サ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(1)	キ	(2)	イ	(3)	ケ	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(1)	オ	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	エ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(1)	イ	(2)	オ	(3)	ウ	(4)	ア	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】5 点

100	ms
-----	----

【7】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】5 点

オ

【8】各 1 点

(1)	カ	(2)	オ	(3)	ク	(4)	エ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(1)	ケ	(2)	エ	(3)	キ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】5 点

250	MB/s
-----	------

【20】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(1)	キ	(2)	オ	(3)	エ	(4)	ア	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名	得点
			/100

問 1 両方できて10点

テーブル名	フィールド名
表 2 「sentaku」	kamoku_id
表 3 「kamoku」	id

印刷<答案>の正解

>kamoku_id,id

問 2 20点

```
SELECT *  
FROM meibo  
ORDER BY seito_id ASC;
```

※ASCは省略可

問 3 20点

```
SELECT AVG( tokuten ) AS all_avg  
FROM sentaku;
```

問 4 25点

```
SELECT meibo.gakunen, meibo.kumi, meibo.bangou, meibo.seitomei, kamoku.kamokumei,  
sentaku.tokuten  
FROM meibo, sentaku, kamoku  
WHERE meibo.seito_id = sentaku.id AND sentaku.kamoku_id = kamoku.id  
ORDER BY sentaku.tokuten DESC;
```

問 5 25点

```
SELECT sentaku.kamoku_id, kamoku.kamokumei, AVG( sentaku.tokuten ) AS avg_kamoku  
FROM sentaku, kamoku  
WHERE sentaku.kamoku_id = kamoku.id  
GROUP BY sentaku.kamoku_id, kamoku.kamokumei  
ORDER BY AVG( sentaku.tokuten ) DESC;
```

第 49 回(2025前)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「meibo」

seito_id	gakunen	kumi	bangou	seitomei
1101	1	1	1	上田 久実
1102	1	1	2	大内 弘子
1103	1	1	3	嶋原 恵
1104	1	1	4	西内 綾
1105	1	1	5	上原 真
1106	1	1	6	大野 秀行
1107	1	1	7	加藤 政利
1108	1	1	8	近藤 聡
1109	1	1	9	斎藤 翔太
1110	1	1	10	渡部 政利
1111	1	2	1	相葉 昭子
1112	1	2	2	太田 美保
1113	1	2	3	木村 尚子
1114	1	2	4	佐久間 久美
1115	1	2	5	渡辺 香織
1116	1	2	6	大久保 直道
1117	1	2	7	加藤 雅哉
1118	1	2	8	斉藤 武
1119	1	2	9	武田 信人
1120	1	2	10	渡辺 猛

表 2 「sentaku」

id	kamoku_jd	tokuten
1101	G01	70
1102	S04	80
1103	S01	85
1104	S04	65
1105	S05	55
1106	S02	68
1107	S01	40
1108	S01	65
1109	S04	50
1110	S02	80
1111	S01	95
1112	S02	50
1113	S02	80
1114	S01	75
1115	S04	80
1116	G03	75
1117	S03	65
1118	S02	80
1119	S04	70
1120	S02	65

表 3 「kamoku」

id	kamokumei
G01	国語表現
G02	OCB
G03	数学Ⅱ
G04	物理ⅠB
S01	ハードウェア
S02	ソフトウェア
S03	ネットワーク
S04	マルチメディア
S05	プログラミング

《実行結果》

問 2

seito_id	gakunen	kumi	bangou	seitomei
1101	1	1	1	上田 久実
1102	1	1	2	大内 弘子
1103	1	1	3	嶋原 恵
1104	1	1	4	西内 綾
1105	1	1	5	上原 真
1106	1	1	6	大野 秀行
1107	1	1	7	加藤 政利
1108	1	1	8	近藤 聡
1109	1	1	9	斎藤 翔太
1110	1	1	10	渡部 政利
1111	1	2	1	相葉 昭子
1112	1	2	2	太田 美保
1113	1	2	3	木村 尚子
1114	1	2	4	佐久間 久美
1115	1	2	5	渡辺 香織
1116	1	2	6	大久保 直道
1117	1	2	7	加藤 雅哉
1118	1	2	8	斉藤 武
1119	1	2	9	武田 信人
1120	1	2	10	渡辺 猛

問 3

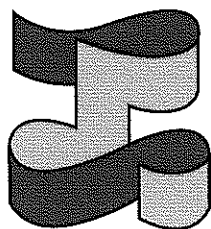
all_avg
69.65

問 4

gakunen	kumi	bangou	seitomei	kamokumei	tokuten
1	2	1	相葉 昭子	ハードウェア	95
1	1	3	嶋原 恵	ハードウェア	85
1	1	2	大内 弘子	マルチメディア	80
1	1	10	渡部 政利	ソフトウェア	80
1	2	3	木村 尚子	ソフトウェア	80
1	2	5	渡辺 香織	マルチメディア	80
1	2	8	斉藤 武	ソフトウェア	80
1	2	4	佐久間 久美	ハードウェア	75
1	2	6	大久保 直道	数学Ⅱ	75
1	1	1	上田 久実	国語表現	70
1	2	9	武田 信人	マルチメディア	70
1	1	6	大野 秀行	ソフトウェア	68
1	2	10	渡辺 猛	ソフトウェア	65
1	2	7	加藤 雅哉	ネットワーク	65
1	1	8	近藤 聡	ハードウェア	65
1	1	4	西内 綾	マルチメディア	65
1	1	5	上原 真	プログラミング	55
1	2	2	太田 美保	ソフトウェア	50
1	1	9	斎藤 翔太	マルチメディア	50
1	1	7	加藤 政利	ハードウェア	40

問 5

kamoku_jd	kamokumei	avg_kamoku
G03	数学Ⅱ	75
S01	ハードウェア	72
S02	ソフトウェア	70.5
G01	国語表現	70
S04	マルチメディア	69
S03	ネットワーク	65
S05	プログラミング	55



第 4 9 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

2 級 (表計算)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ワークシート上のセルの場所を特定するための固有の記号のこと
- (2) ワークシートを構成しているマス目のこと
- (3) ある列の項目を基準にしてデータを並べ替えること
- (4) 数式等をコピーしても参照範囲が固定されること
- (5) 文字の書体のこと

《解答群》


ア. セル	イ. セル番地	ウ. フォント	エ. 相対参照
オ. ソート	カ. オートフィル	キ. 移動	ク. 絶対参照

【2】 次の表は、ある都市の気温の月平均値を示したものである。処理条件にしたがって、各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	気温の月平均値(°C)													
2														
3	年代	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均気温
4	1970	4.5	6.0	5.5	13.0	19.6	20.7	25.4	27.4	24.0	17.2	12.3	6.8	(a)
5	1980	5.6	5.2	8.2	13.6	19.2	23.6	23.8	23.4	23.0	18.2	13.0	7.7	15.38
6	1990	5.0	7.8	10.6	14.7	19.2	23.5	25.7	28.6	24.8	19.2	15.1	10.0	17.02
7	2000	7.6	6.0	9.4	14.5	19.8	22.5	27.7	28.3	25.6	18.8	13.3	8.8	16.86
8	2010	7.0	6.5	9.1	12.4	19.0	23.6	28.0	29.6	25.1	18.9	13.5	9.9	16.88
9	最高気温	7.6	7.8	10.6	(b)	19.8	23.6	28.0	29.6	25.6	19.2	15.1	10.0	
10	最低気温	4.5	5.2	5.5	12.4	(c)	20.7	23.8	23.4	23.0	17.2	12.3	6.8	
11														
12	1970年代から2010年代までに上昇した平均気温の温度差							(d)	50年間の平均気温値 (°C)					(e)

- (1) セルN4は、1970年代の月平均気温値である。 (a) に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (2) セルE9は、4月における月平均値の最高気温である。 (b) に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (3) セルF10は、5月における月平均値の最低気温である。 (c) に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (4) セルH12は、2010年代と1970年代の平均気温の温度差を表記する。 (d) に設定する計算式を答えなさい。
- (5) セルN12は、1970年代1月～2010年代12月までの平均気温値である。 (e) に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。

【3】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) **Ctrl**+**X** (2) **Ctrl**+**C** (3) **Ctrl**+**S** (4) **Alt**+**Print Screen** (5) 

《解答群》

- | | | |
|---------|--------------|------------------|
| ア. 切り取り | イ. 名前を付けて保存 | ウ. 上書き保存 |
| エ. 貼り付け | オ. 印刷 | カ. スタートメニューの表示 |
| キ. コピー | ク. 全画面のキャプチャ | ケ. アクティブ画面のキャプチャ |

【4】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) OSがHDD等に情報を保存、管理するための機能
 (2) キーボードでOSやアプリケーションを操作できる機能
 (3) ハードウェアをコンピュータに初めて接続したときに自動認識される機能
 (4) コンピュータの電源を入れたままでも外付け周辺機器を抜き挿しできる機能
 (5) ファイルまでの場所を示す経路

《解答群》

- | | | | |
|------------------|--------------|------------|-------------|
| ア. Plug and Play | イ. ファイルシステム | ウ. ホットプラグ | エ. インストール |
| オ. パス | カ. ショートカットキー | キ. ワイルドカード | ク. アンインストール |

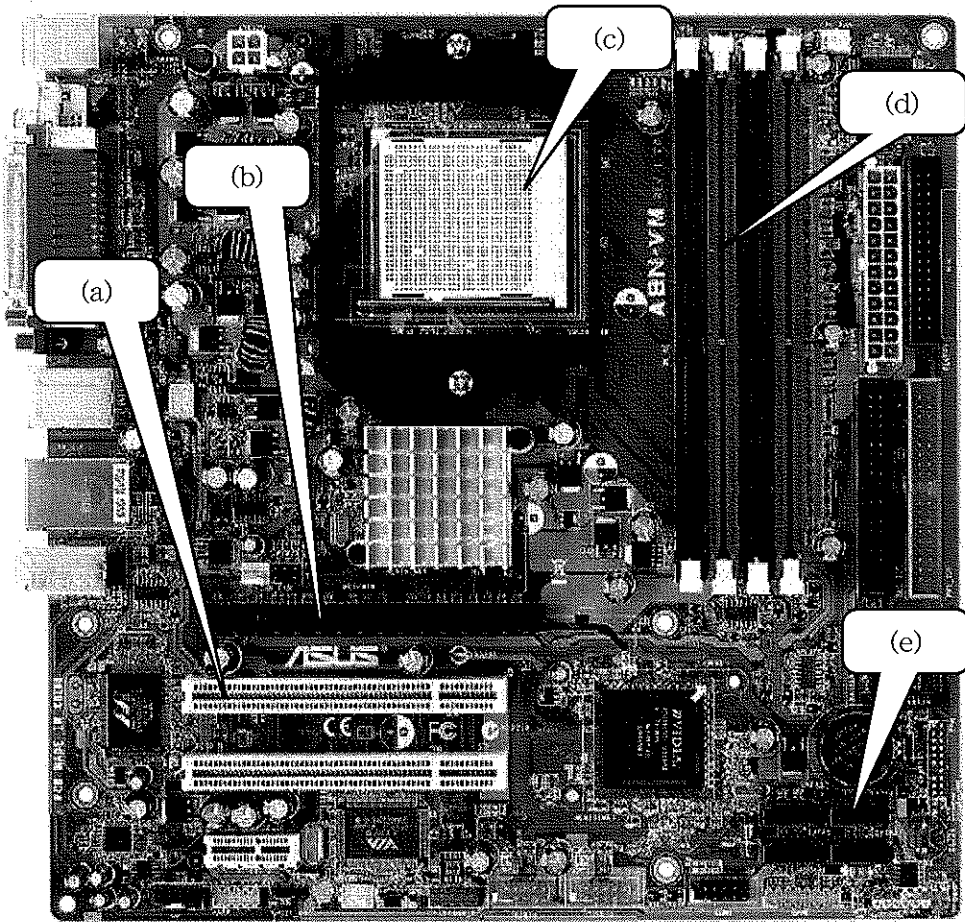
【5】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) html (2) pdf (3) mpg (4) ini (5) log

《解答群》

- | |
|------------------------------------|
| ア. Webページ記述言語で記述されたファイル |
| イ. ドライバインストールで使用される設定情報を格納するファイル |
| ウ. ネットワーク上での配布などに広く利用されている電子文書ファイル |
| エ. システムやアプリケーション等の初期設定ファイル |
| オ. Windows標準の動画ファイル |
| カ. MPEG形式のデータの音声部分を取り出した音声ファイル |
| キ. MPEG形式の動画ファイル |
| ク. 履歴情報ファイル |

【6】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

- | | | | |
|------------|-------------------|----------|------------|
| ア. PCIスロット | イ. PCI Express×1 | ウ. E-IDE | エ. ATX電源 |
| オ. DIMM | カ. PCI Express×16 | キ. SATA | ク. CPUソケット |

【7】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) CPUは (a) と呼ばれるタイミング信号で同期をとり動作する。また、1回のタイミング信号で処理できるビット数により32ビットCPU、64ビットCPUなどに分けることができ、このビット数と (a) の周波数の値が (b) ほど高速に処理ができる。
- (2) 現在のパソコン用CPUは、Intel社の (c) などのシリーズがあり、AMD社の (d) などのシリーズがある。
- (3) スマートフォンやタブレット用のCPUとしては省電力でコストパフォーマンスが高い、(e) アーキテクチャを採用したCPUが多く採用されている。

《解答群》

- | | | | |
|-----------|--------|--------|------------|
| ア. Ryzen | イ. R8C | ウ. 小さい | エ. リフレッシュ |
| オ. Core i | カ. ARM | キ. 大きい | ク. クロックパルス |

【8】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ディスプレイに表示できる色数と解像度はディスプレイの性能とグラフィックスボードの性能で決まる。
- (2) ディスプレイの横×縦の比率が、おおむね4:3のものをワイド型、16:9のものをスクエア型という。
- (3) レンタルはリースに比べて短期間の貸し出しで、保守や修理はレンタル会社が責任を持つ。
- (4) 同じソフトウェアでも、ハードウェアの環境が異なると動作しないことがある。
- (5) パソコンにグラフィックスボードを搭載しても、動画編集の処理能力は向上しない。

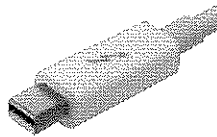
【9】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. PS/2
オ. LAN

イ. S端子
カ. HDMI

ウ. MIDI
キ. Thunderbolt

エ. ステレオミニプラグ
ク. USB

【10】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) Bluetoothは、ディスプレイ装置と接続し、デジタル映像信号とアナログ映像信号を直列に伝送する。
- (2) FireWire やi.Linkとも呼ばれる規格をIEEE1394という。
- (3) HUBを介して、最大127台の機器を接続できるシリアルインタフェース規格をGP-IBという。
- (4) USB2.0の規格の最大転送速度は、480Mbpsである。
- (5) 無線LANの規格をIEEE802.11という。

【11】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 内蔵ハードディスク用のパラレルインタフェース規格
- (2) キーボードやマウス専用の規格
- (3) 数メートル程度の機器間接続に用いられる無線通信技術の一つで、2.4GHz帯の電波を利用して最大24Mbpsの通信を行う規格
- (4) SATAの外付けドライブ用規格
- (5) シンセサイザや音源とパソコンを接続して楽曲データをやりとりするための規格

《解答群》

ア. USB
オ. eSATA

イ. DisplayPort
カ. HDMI

ウ. MIDI
キ. Bluetooth

エ. E-IDE
ク. PS/2

【12】 解像度が800ドット×600ドットの画像を24bitフルカラーで表示するためには、何MBのVRAMが必要か答えなさい。ただし、1kB=1,000B, 1MB=1,000kB とする。

【13】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ドットの集まりとして保存され、無圧縮でWindows標準の画像形式
- (2) インターネットで利用されている256色でアニメーションが可能な可逆圧縮方式の画像形式
- (3) 半透明処理等が可能で48ビットカラーまで表示可能な画像形式
- (4) Webページのレイアウトを定義する規格
- (5) Webページのデザインを一元管理しながら作成するシステム

《解答群》

ア. BMP	イ. TIFF	ウ. PNG	エ. CSS
オ. GIF	カ. JPEG	キ. CMS	ク. SRC

【14】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 情報やサービス提供に対するアクセスの容易さをあらわす。
- (2) 項目の中から複数該当するものを選択できるGUIのこと。
- (3) 選択項目を表示しその中から選べるGUIのこと。
- (4) ユーザの任意の情報をキーボードなどから入力できるGUIのこと。
- (5) ボタンに対応付けられた処理を実行するGUIのこと。

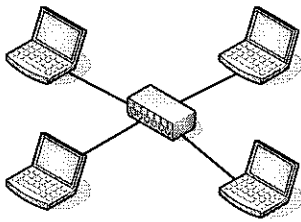
《解答群》

ア. チェックボックス	イ. テキストボックス	ウ. リストボックス	エ. フッダ
オ. ラジオボタン	カ. コマンドボタン	キ. アクセシビリティ	ク. ユーザビリティ

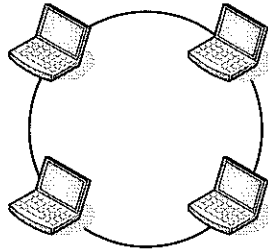
【15】 次の(1)~(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) TCP/IPは、インターネットでデータの送受信を行うためのプロトコルである。
- (2) LAN上からプロバイダに接続するトポロジにはトークンリングが必要である。
- (3) Wi-Fiは、2.4GHzや5GHzの電波を使って無線接続する。
- (4) ネットワーク上に家電品などを接続し利用することをIoTという。
- (5) パソコンでは、スマートフォンなどのモバイル通信を中継したインターネット接続が絶対にできない。

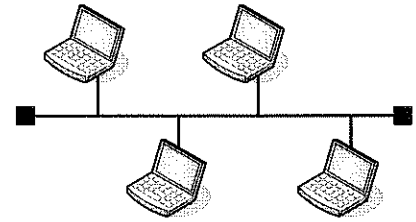
【16】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)

(d) 接続形態 **(a)** の中心に位置するネットワーク機器

(e) LANの接続形態のこと

《解答群》

ア. スター型
オ. PPP

イ. HUB
カ. 終端

ウ. トポロジ
キ. バス型

エ. コリジョン
ク. リング型

【17】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

(1) 快適な環境を創造することを **(a)** といい， **(b)** の吹き出し口には人を配置せず，室内緑化のために **(c)** を配置するのが望ましい。

(2) 消費電力100Wのパソコンを10台，消費電力600Wのレーザープリンタを1台設置し，すべての機器を同時に使うためには，電流容量が最低限でも **(d)** A必要である。

(3) 消費電力150Wのパソコンを4台，消費電力30Wのインクジェットプリンタを1台設置し，すべての機器を同時に使うためには，電流容量が最低限でも **(e)** A必要である。

《解答群》

ア. アニメーション
オ. 観葉植物

イ. アメニティ
カ. 20

ウ. 30
キ. 15

エ. アイボリー
ク. エアコン

【18】下記の規定を読み、次の(1)~(5)で適切な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

〇〇社システム運用のセキュリティポリシー

第1条 (目的)

この規定は、〇〇社システム運用・管理に必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 (システムの概要)

システムはネットワークで接続され、会社経営上必要な人事管理データベースシステム、通常の営業に必要な業務データベースシステム、および、直接顧客からもWebを通じて商品を確認・注文できる通販Webサイトから成り立っており、専従のシステム管理者によって管理される。社内で使用されるパソコン等は、P2Pソフトウェアや通信トンネルソフトウェア等の危険を伴うソフトウェアについてインストールを禁止するとともに、システム管理者によってのみアプリケーションのインストールを行う。

第3条 (システム管理の概要)

システムは、クラウドシステムとバックアップ用の本社のサーバコンピュータ室に構築されており、システム管理者は毎週日曜日22:00 よりすべてのデータのバックアップを本社サーバでテープを行う。また、必要と思われる場合には、課長の許可を得て適宜バックアップを行う。なお、災害や停電が予想される際には、システム管理者の判断のもと自家発電装置を作動させ、直ちにすべてのデータのバックアップを行い△△支社にバックアップしたメディアを輸送し、本社システムの停止時に備える。

第4条 (人事データベースシステムの利用と管理)

人事データベースシステムは、所属部署や給与など人事データが納められているため、課長職以上および人事課社員だけがアクセス可能で、データの閲覧・更新を行う。その他の者は、アクセスができない設定とする。例外としてシステム管理者はアクセスが可能であるが、システムの管理のみを行い、データの更新を行わない。これらのデータにアクセスを許可された者は、内容を決して漏洩してはならない。

第5条 (業務データベースシステムの利用と管理)

業務データベースシステムは、販売業務、在庫管理を行うシステムで、社員全員がアクセス可能でデータの閲覧・更新ができる。値段や在庫などのデータを更新した場合は、自動で通販Webサイトに反映される。また、システム管理者は、システムの管理およびデータの更新を行う。

第6条 (通販Webサイトの利用と管理)

通販Webサイトは、インターネット上から登録済みの不特定多数のユーザが利用できる。外部用ネットワークに属し、大部分はクラウド上にあり、一部社内LANとはルータの機能によって分けられた社内サーバにも構築されている。社内サーバは、インターネットと外部用ネットワークの間にファイアウォールを設置し、許可されないデータのやりとりができないようにする。営業課社員は、通販Webサイトの管理画面にアクセスし、注文に応じて商品発送処理を行う。また、システム管理者は、システム管理およびデータの更新を行う。

- (1) 当社の通販Webサイトで、登録ユーザの「織田信長」さんが閲覧し、欲しい商品を注文した。
- (2) 営業課のAさんは、注文された商品を発送し在庫が減ったので、業者に商品を注文し、自分で業務データベースの在庫データを更新した。
- (3) 営業課のAさんは、外部会社とのやり取りにおいて、通信トンネルソフトウェアを使うと非常に便利なため、自分が社内で行っているパソコンで使っている。
- (4) 人事課社員のXさんは、ITに詳しくほかの社員からも人望があるので、自分の業務パソコンで人事データベースの閲覧や更新をしている。
- (5) 超大型の台風が明日の月曜日に上陸予定のため、課長の許可を得ずシステム管理者が本日の業務終了時間後に直ちにバックアップを行い、△△支社にバックアップしたメディアを輸送した。

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答用紙

【1】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

MB

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キリナリ線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

受検番号	氏 名

第 49 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

次の条件で、表計算ソフトを活用して表とグラフを作成しなさい。

条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙縦向き 1 枚に印刷しなさい。
- 受検番号はA1に入力しなさい。
- 表やグラフの体裁は下図を参考に作成しなさい。
- 以下の表とグラフは、「円の為替レートの推移」を表したものである。
(表の値は、年度内の平均値で小数第 2 位以下を切り捨てた値である。)
※印の部分は以下の指示に従い、適切な計算式で埋め表を完成させなさい。
ア. I 列は、各為替レートの最小値を小数第 1 位まで表示する。
イ. J 列は、各為替レートの最大値を小数第 1 位まで表示する。
ウ. 11行目～13行目は、1999年度ならびに2024年度に、一万円で両替できる額を小数第 2 位まで表示する。
- グラフは、1999年度～2024年度の円の為替レートの推移を、USドル、ユーロ、人民元の 3 本の折れ線グラフで表示させなさい。なお、グラフの大きさ、色、線種は任意とする。
- 入力内容

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	(受検番号)									
2	円の為替レートの推移									
3	[単位：円]									
4	年度	1999	2004	2009	2014	2019	2024	最小値	最大値	
5	USドル	113.9	108.1	93.5	105.9	109.0	151.3	※	※	
6	ユーロ	121.5	134.4	130.2	140.5	122.0	163.7	※	※	
7	人民元	13.7	13.0	13.6	17.2	15.7	21.0	※	※	
8										
9	一万円で両替できる額									
10	1999年度 2024年度									
11	円 → USドル			※			※			
12	円 → ユーロ			※			※			
13	円 → 人民元			※			※			
14										
15										
16	円の為替レートの推移									
17	円									
18	180									
19	160									
20	140									
21	120									
22	100									
23	80									
24	60									
25	40									
26	20									
27	0									
28	1999 2004 2009 2014 2019 2024									
29	年度									
30	←○→USドル ←●→ユーロ ←◇→人民元									
31										
32										
33										
34										
35										

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ア	(3)	オ	(4)	ク	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ウ	(c)	キ	(d)	ク	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=AVERAGE(B4:M4)
(b)	=MAX(E4:E8)
(c)	=MIN(F4:F8)
(d)	=N8-N4
(e)	=AVERAGE(B4:M8) または =AVERAGE(N4:N8)

【10】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ク	(3)	キ	(4)	オ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

1.44	MB
------	----

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】 各 1 点

(1)	ア	(2)	キ	(3)	ウ	(4)	ケ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	ア	(2)	オ	(3)	ウ	(4)	エ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	ア	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	ウ	(4)	イ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	キ	(4)	エ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(a)	ア	(b)	カ	(c)	ク	(d)	オ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(a)	ア	(b)	ク	(c)	キ	(d)	イ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(a)	ク	(b)	キ	(c)	オ	(d)	ア	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	イ	(b)	ク	(c)	オ	(d)	カ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学校名	受検番号	氏名

得点
/100

第 49 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A4用紙縦向き1枚に印刷させていただきます。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン，出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ，色，線種，マーカーの形状は特に指定はありません。
- (4) 文字位置・文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

	項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 60 点	(1) 受検番号	10 点	・受検番号の未入力，番号間違い（-10点）
	(2) 表題	5 点	・表題がない（-5点） ・誤字・脱字（1文字につき-1点）
	(3) 入力データ	20 点	・項目名などの誤字・脱字（1文字につき-1点） ・項目名・年度表示が中央揃えでない（箇所毎-2点） ・数値データの間違い，未入力（各-2点） ・数値データが，右揃えでない（列毎-5点） ・項目部の背景が塗りつぶしされていない（箇所毎-2点）
	(4) ※印のデータ	20 点	・データの誤り，未入力（各-2点） ・小数点表示が指定通りでない（列毎-5点） ・右揃えでない（列毎-5点）
	(5) 罫線	5 点	・罫線が全く引かれていない（-5点） ・罫線が指示通りに引かれていない（箇所毎-2点）
2. グラフ 40 点	(1) 種類	15 点	・折れ線グラフでない（-10点） ・正しい形状のグラフでない（-10点） ・凡例がない（-10点） ・誤字・脱字（1文字につき-1点）
	(2) 表題	5 点	・表題がない（-5点） ・誤字・脱字（1文字につき-1点）
	(3) 軸目盛	20 点	・軸目盛線がない（各-5点） ・軸の表示が指定通りでない（各軸-5点） ・軸ラベルの表示がない（各軸-5点） ・誤字・脱字（1文字につき-1点）

第 49 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級(表計算) 解答例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	(受検番号)										
2	円の為替レートの推移										
3	[単位：円]										
4	年度	1999	2004	2009	2014	2019	2024	最小値	最大値		
5	USドル	113.9	108.1	93.5	105.9	109.0	151.3	93.5	151.3		
6	ユーロ	121.5	134.4	130.2	140.5	122.0	163.7	121.5	163.7		
7	人民元	13.7	13.0	13.6	17.2	15.7	21.0	13.0	21.0		
8											
9	一万円で両替できる額										
10	1999年度 2024年度										
11	円 → USドル				87.80				66.09		
12	円 → ユーロ				82.30				61.09		
13	円 → 人民元				729.93				476.19		
14											
15											
16	円 円の為替レートの推移										
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											
31											
32											
33											
34											
35											

採 点 ポ イ ン ト

(受検番号)

円の為替レートの推移

年度	1999	2004	2009	2014	2019	2024	最小値	最大値
USドル	113.9	108.1	93.5	105.9	109.0	151.3	93.5	151.3
ユーロ	121.5	134.4	130.2	140.5	122.0	163.7	121.5	163.7
人民元	13.7	13.0	13.6	17.2	15.7	21.0	13.0	

項目部の背景が塗りつぶされていない (箇所毎 - 2点)

罫線が全く引かれていない (-5点)
罫線が指定通りでない (箇所毎 - 2点)

一万円で両替できる額

	1999年度	2024年度
円 → USドル	87.80	66.09
円 → ユーロ	82.30	61.09
円 → 人民元	729.93	476.19

項目名等の誤字・脱字 (1文字につき - 1点)
中央揃えでない (箇所毎 - 2点)
項目部の背景が塗りつぶされていない (箇所毎 - 2点)

表題なし (-5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

折れ線グラフでない (-10点)
正しい形状のグラフでない (-10点)
色, 線種は任意

軸目盛線がない (各 - 5点)

凡例がない (-10点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

軸の表示が指定通りでない (各軸 - 5点)
軸ラベルの表示がない (各軸 - 5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

数値データの間違い・未入力 (各 - 2点)
小数第2位でない (列毎 - 5点)
右揃えでない (列毎 - 5点)

受検番号未入力, 番号間違い (-10点)
表題なし (-5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

数値データの間違い・未入力 (各 - 2点)
小数第1位でない (列毎 - 5点)
右揃えでない (列毎 - 5点)

円の為替レートの推移

表題なし (-5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

折れ線グラフでない (-10点)
正しい形状のグラフでない (-10点)
色, 線種は任意

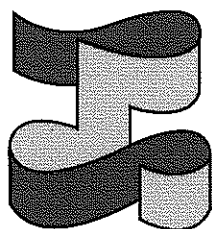
軸目盛線がない (各 - 5点)

凡例がない (-10点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

軸の表示が指定通りでない (各軸 - 5点)
軸ラベルの表示がない (各軸 - 5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)

数値データの間違い・未入力 (各 - 2点)
小数第2位でない (列毎 - 5点)
右揃えでない (列毎 - 5点)

受検番号未入力, 番号間違い (-10点)
表題なし (-5点)
誤字・脱字 (1文字につき - 1点)



第 4 9 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

3級 (ワープロ)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 次の文字が入力される位置を示すマークのこと。
- (2) 指定した文字列を右端に配置する。
- (3) 入力した文字を傾ける。
- (4) 文書等を複数列に分割する。
- (5) 適切なページレイアウトになっているかを確認する。

《解答群》

ア. 右揃え	イ. 斜体	ウ. 印刷プレビュー	エ. カーソル
オ. 左揃え	カ. 太字	キ. 中央揃え	ク. 段組み

【2】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ズームスライダは、表示している領域を拡大、縮小する。
- (2) タイトルバーは、タブに連動したコマンドをアイコンで配置したものである。
- (3) ルーラーは、表示領域を移動させる。
- (4) ATOKは、日本語を入力するためのソフトウェアの1つである。
- (5) マウスポインタは、マウスが指し示す位置を表すマークである。

【3】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	ミリ	M I L I
(2)	ガッコウ	G A K K O U
(3)	アナログ	A N A L O G
(4)	ストップ	S U T O X T U P U
(5)	ジショ	J I S H I L Y O

【4】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. 画像フォルダ	イ. 光学ドライブ	ウ. コントロールパネル	エ. ワードパッド
オ. 音楽フォルダ	カ. ショートカット	キ. ネットワークドライブ	ク. メモ帳

【5】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ファイルやフォルダは, ドラッグ&ドロップすることによりコピーや移動が簡単にできる。
- (2) データファイルのアイコンを右クリックすると, OSに登録されているアプリケーションソフトウェアが自動で起動され, 中身を表示・編集できる。
- (3) ダブルタップとはマウスの左ボタンを素早く2回押す操作のことである。
- (4) OSにはユーザアカウントやアクセス権を管理する機能がある。
- (5) Windows対応のアプリケーションソフトウェアであれば, すべてのOSでそのまま動作する。

【6】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。

- (1) パソコンの起動後に表示される, 基本となる操作画面のこと。
- (2) マイクロソフト社が開発したパソコン等で広く利用されているOSのこと。
- (3) コマンド入力によってパソコンを操作するインタフェースのこと。
- (4) パソコンを一度終了させて, 起動し直すこと。
- (5) ソフトウェアやその機能のシンボルとなる絵のこと。

《解答群》

ア. Windows	イ. CUI	ウ. GUI	エ. デスクトップ
オ. Linux	カ. 再起動	キ. シャットダウン	ク. アイコン

【7】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び, 記号で答えなさい。

中央処理装置は, (a)と(b)からなり, (a)は(c)から命令を取り出し解読後, 各装置に指令を与える。(b)は四則演算や比較等を行う装置である。また, (d)には, ディスプレイやプリンタがあり, (e)にはキーボードやマウスがある。

《解答群》

ア. 演算装置	イ. CPU	ウ. 出力装置	エ. 通信装置
オ. 制御装置	カ. 補助記憶装置	キ. 入力装置	ク. 主記憶装置

【8】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) データを”0”, ”1”で表した最小単位をGB (ギガバイト) という。
- (2) 読み出し専用のメモリをROMと言うが, 不便であるため, 現在はまったく生産されていない。
- (3) RAMはデータの書き込みと読み出しができるメモリで, 電源を切ると記憶内容が消えてしまう。
- (4) DRAMはCPUのキャッシュメモリとして利用されるのが一般的である。
- (5) DRAMは回路の特徴からリフレッシュと呼ばれるデータを書き直す動作が必要となる。

【9】 次の(1)~(5)と同じものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 1kB
- (2) 1GiB
- (3) 1ms
- (4) 1 μ s
- (5) 10Mbps

《解答群》

ア. 1×10^7 ビット/秒	イ. 1×10^{-3} 秒	ウ. 2^{20} B	エ. 1×10^3 B
オ. 1×10^9 ビット/秒	カ. 1×10^{-6} 秒	キ. 2^{30} B	ク. 1024 B

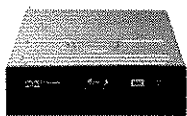
【10】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 音声を電気信号に変換してパソコンに入力する装置
- (2) 手書き文字や印刷された文字を読み込む装置
- (3) 銀行のATMや駅の券売機などに利用されている入力装置
- (4) 磁性体を塗布した固定式のディスクにデータを記憶させる装置
- (5) 電界を加えることによって、光を通したり遮断したりする性質を利用したディスプレイ装置

《解答群》

ア. マイクロフォン	イ. SSD	ウ. 液晶ディスプレイ	エ. OMR
オ. ハードディスク	カ. タッチパネル	キ. インクジェットプリンタ	ク. OCR

【11】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



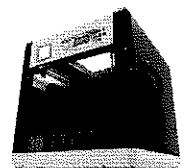
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

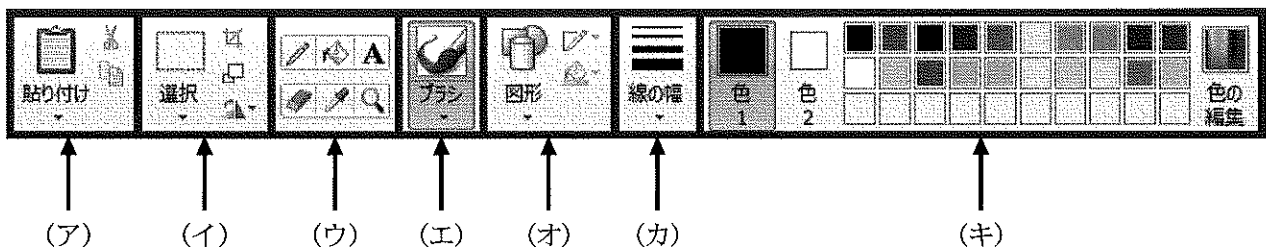
ア. バーコードリーダー	イ. MOドライブ	ウ. SDメモリカード
エ. 3Dプリンタ	オ. BDドライブ	カ. USBメモリ

【12】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) SSDは，ハードディスクと比べて読み書き速度が遅い。
- (2) 視覚的に仮想空間を実現することができる装置は，HMDである。
- (3) TFT型液晶は，STN型液晶よりコントラストの点で優れている。
- (4) QRコードは，数字だけでなく英字などのデータを格納することができる。
- (5) 液晶ディスプレイは，CRTディスプレイより省エネ，省スペース，軽量である。

【13】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを選び，記号で答えなさい。

- (1) パレット
- (2) クリップボード
- (3) 図形ツール
- (4) イメージツール
- (5) ツールボックス



【14】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 音声や画像などの統合されたデジタルデータを，コンテンツという。
- (2) マルチメディアデータは，容量が大きくなるため高速処理が必要である。
- (3) 撮影されたデジタルデータは，NASに保存できない。
- (4) パソコンから音声を出力するには，スピーカなどのアナログデバイスを必要としない。
- (5) デジタルカメラは，画像データをPDF形式で保存する。

【15】 次の(1)~(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 簡易的な小さな画像で表示する機能をクイックアクセスという。
- (2) パソコンは，音声の編集に利用できない。
- (3) 画像を順番に一定時間表示させる機能をスライドショーという。
- (4) 紙から図形や文字などを画像データとして読み込む装置にイメージスキャナがある。
- (5) 仮想的な世界をコンピュータ内に作り出すことを仮想現実という。

【16】 次の(1)~(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 離れた支社同士を専用回線を利用して接続したものをWANという。
- (2) インターネット上でメールを利用する場合, プロバイダを介して通信を行う。
- (3) インターネットの接続には, TCP/IPを利用する。
- (4) メールアドレスには, プロバイダ名が必ず付与される。
- (5) 有線LANケーブルを集線接続するのに適した機器は, Wi-Fiのアクセスポイントである。

【17】 次の(1)~(5)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。

- (1) 登録された利用者同士が交流できる会員制Webサービス
- (2) インターネット上でアプリケーションの利用やデータ処理ができるサービス
- (3) Webページをキーワードで探すサービス
- (4) eコマースの形態のひとつで, 一般消費者同士の取引を表す略語
- (5) 電子認証技術や電子公証技術の基盤となる技術

《解答群》

- | | | | |
|--------|-----------|------------------|----------|
| ア. USB | イ. B to B | ウ. SNS | エ. 検索サイト |
| オ. 暗号化 | カ. C to C | キ. クラウドコンピューティング | |

【18】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び, 記号で答えなさい。

- (1) むやみに自分のメールアドレスを公開すると, (a) が頻繁に届くようになるので必要がなければ公開しない方がよい。また, Webページに, 他人の氏名や電話番号などを承諾もなく公開することは (b) に違反する。
- (2) パソコンなどを使うときは, (c) 時間程度の作業をしたら10分程度の休憩をとる。
- (3) パスワードは, 英字の大文字小文字, (d) や記号を織り交ぜ, (e) 文字以上を使うことが望ましい。

《解答群》

- | | | | |
|----------|-----------|-------|------|
| ア. 寄付 | イ. 絵文字 | ウ. 1 | エ. 4 |
| オ. 迷惑メール | カ. 個人情報保護 | キ. 数字 | ク. 8 |

【19】 次の(a)~(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ショッピングサイトなど重要な情報を入力するサイトを利用する際には、URLの先頭が (a) で始まるデータを暗号化通信する (b) を使っているサイトを利用すべきである。
- (2) パソコンにはウィルスの侵入を防ぐために、必ず (c) ソフトを導入する。また、有害情報のWebサイトが見られないように、(d) ソフトを導入すべきである。
- (3) 映画や音楽、ソフトウェアには (e) があるため、配布にはきちんとした手続きや支払いが必要である。

《解答群》

ア. フィルタリング	イ. トロイの木馬	ウ. http	エ. SSL
オ. 著作権	カ. ウィルス対策	キ. https	ク. SSD

【20】 次の(1)~(5)で適切な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

- (1) SNSなどのメッセージは、誤解を与えないように主語や述語、目的語を明確にした丁寧な文章を書いている。
- (2) 授業中に居眠りをしていたA君の写真を勝手にスマホで撮影し、SNSにアップした。
- (3) 友人から「顔写真つきの身分証明書の写真を送って」とメールが来たが、それは必要ないと考えたので断った。
- (4) インターネットでいろいろなサイトを見ていたら、急に黒い画面に赤文字で「ウィルスに感染しました。こちらを押すとワクチン無料!!」という表示が出たが、ブラウザソフトを閉じてOSを再起動させた。
- (5) 未成年の子供のスマートフォンを契約する際にフィルタリングを導入し、家族で使用範囲や使用時間を決めた。

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【11】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【2】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【12】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【3】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【13】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【4】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【14】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【15】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【16】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【7】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【17】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【8】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【18】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【9】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【19】

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
-----	-----	-----	-----	-----

【10】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

【20】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

キリッ線

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

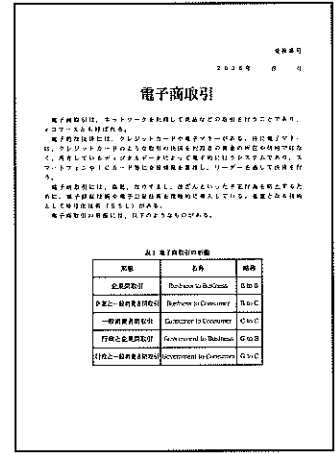
受検番号	氏 名

第 49 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

条 件

1. 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従い印刷しなさい。
2. 受検番号を1行目に右寄せ、検定年月日は3行目に全角で記入しなさい。
3. 初期設定
 - (1) 用紙 A4 縦1枚
 - (2) 余白 上30mm 下30mm 左20mm 右20mm
 - (3) 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
 - (4) 書式 横書き 文字数35 行数34



イメージ図

4. 入力内容

項 目	入力データ	書 式																		
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1行目)右寄せ 全角 (3行目)右寄せ 数字は全角、西暦（2025年）を使用																		
(2) タイトル	電子商取引	(5行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント、太字																		
(3) 入力文字	<p>電子商取引は、ネットワークを利用して商品などの取引を行うことであり、eコマースとも呼ばれる。電子的な決済には、クレジットカードや電子マネーがある。特に電子マネーは、クレジットカードのような取引の決済を利用者の資金の所在や信用ではなく、所有しているデジタルデータによって電子的に行うシステムであり、スマートフォンやICカード等に金銭情報を蓄積し、リーダーを通して決済を行う。</p> <p>電子商取引には、盗聴、なりすまし、改ざんといった不正行為を防止するために、電子認証技術や電子公証技術を積極的に導入している。基盤となる技術として暗号化技術（SSL）がある。</p> <p>電子商取引の形態には、以下のようなものがある。</p>	(7行目以降) 書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 英字・記号は全角																		
(4) 表	<p style="text-align: center;">表 1 電子商取引の形態</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>形態</th> <th>名称</th> <th>略称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業間取引</td> <td>Business to Business</td> <td>B to B</td> </tr> <tr> <td>企業と一般消費者間取引</td> <td>Business to Consumer</td> <td>B to C</td> </tr> <tr> <td>一般消費者間取引</td> <td>Consumer to Consumer</td> <td>C to C</td> </tr> <tr> <td>行政と企業間取引</td> <td>Government to Business</td> <td>G to B</td> </tr> <tr> <td>行政と一般消費者間取引</td> <td>Government to Consumer</td> <td>G to C</td> </tr> </tbody> </table>	形態	名称	略称	企業間取引	Business to Business	B to B	企業と一般消費者間取引	Business to Consumer	B to C	一般消費者間取引	Consumer to Consumer	C to C	行政と企業間取引	Government to Business	G to B	行政と一般消費者間取引	Government to Consumer	G to C	表は中央に配置 表番号とタイトルを表の上中央に明記 表中の文字の位置は中央（上下左右） フォントサイズは任意 表のサイズは任意 線種は表に従う 英字・数字は半角・全角任意
形態	名称	略称																		
企業間取引	Business to Business	B to B																		
企業と一般消費者間取引	Business to Consumer	B to C																		
一般消費者間取引	Consumer to Consumer	C to C																		
行政と企業間取引	Government to Business	G to B																		
行政と一般消費者間取引	Government to Consumer	G to C																		

全国工業高等学校長協会

第 49 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	ク	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	オ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	オ	(4)	イ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ウ	(c)	キ	(d)	ク	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	カ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	ク	(d)	ウ	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	キ	(3)	エ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	オ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	キ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(1)	エ	(2)	キ	(3)	イ	(4)	カ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(a)	キ	(b)	エ	(c)	カ	(d)	ア	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ク	(3)	カ	(4)	オ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受 検 番 号	氏 名	得 点
			/100

第 49 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (− 5 点) ・余白…左20mm, 右20mmでない (− 5 点) ・ 1 行文字数…35文字でない (− 5 点) ・文字フォント・サイズ…明朝体, 10.5ポイントでない (− 5 点)
(2) 受検番号 検定年月日	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−10点) ・受検番号の間違い (−10点) ・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1文字につき−1点) ・位置…右寄せ, 指定行でない (各−5点)
(3) タイトル	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−10点) ・文字サイズ…28ポイントでない (−5点) ・文字が太字でない (−5点) ・位置…中央, 指定行でない (各−5点) ・誤字・脱字 (1文字につき−1点)
(4) 入力文字	35点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−35点) ・書き出し・段落はじめに全角1文字分の空白がない (各−2点) ・英字・記号が全角でない (1文字につき−1点) ・誤字・脱字 (1文字につき−1点)
(5) 表	35点	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入 (−35点) ・表の位置が中央でない (−10点) ・表番号とタイトル…未記入 (−5点), 表の中央でない (−2点) ・文字…位置が中央(上下左右)でない (−10点) ・罫線が指定通りに引かれていない (−10点) ・誤字・脱字 (1文字につき−1点)

電子商取引

電子商取引は、ネットワークを利用して商品などの取引を行うことであり、e コマースとも呼ばれる。

電子的な決済には、クレジットカードや電子マネーがある。特に電子マネーは、クレジットカードのような取引の決済を利用者の資金の所在や信用ではなく、所有しているデジタルデータによって電子的に行うシステムであり、スマートフォンや IC カード等に金銭情報を蓄積し、リーダーを通して決済を行う。

電子商取引には、盗聴、なりすまし、改ざんといった不正行為を防止するために、電子認証技術や電子公証技術を積極的に導入している。基盤となる技術として暗号化技術（SSL）がある。

電子商取引の形態には、以下のようなものがある。

表 1 電子商取引の形態

形態	名称	略称
企業間取引	Business to Business	B to B
企業と一般消費者間取引	Business to Consumer	B to C
一般消費者間取引	Consumer to Consumer	C to C
行政と企業間取引	Government to Business	G to B
行政と一般消費者間取引	Government to Consumer	G to C

採 点 ポ イ ン ト

受 検 番 号

2 0 2 5 年 月 日

未記入(-10点)
28ポイント, 太字, 中央,
5行目でない(各-5点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

未記入・受検番号違い(-10点)
日付の間違い, 誤字・脱字・全角でない
(1文字につき-1点)
右寄せでない・指定行でない(各-5点)

未記入(-35点)
英字・記号が全角でない
(1文字につき-1点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

空白がない
(-2点)

電子商取引

電子商取引は, ネットワークを利用して商品などの取引を行うことであり, eコマースとも呼ばれる。

電子的な決済には, クレジットカードや電子マネーがある。特に電子マネーは, クレジットカードのような取引の決済を利用者の資金の所在や信用ではなく, 所有しているデジタルデータによって電子的に行うシステムであり, スマートフォンやICカード等に金銭情報を蓄積し, リーダーを通して決済を行う。

電子商取引には, 盗聴, なりすまし, 改ざんといった不正行為を防止するために, 電子認証技術や電子公証技術を積極的に導入している。基盤となる技術として暗号化技術(SSL)がある。

電子商取引の形態には, 以下のようなものがある。

空白がない
(-2点)

未記入(-5点)
中央でない(-2点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)

表 1 電子商取引の形態

形態	名称	略称
企業間取引	Business to Business	B to B
企業と一般消費者間取引	Business to Consumer	B to C
一般消費者間取引	Consumer to Consumer	C to C
行政と企業間取引	Government to Business	G to B
行政と一般消費者間取引	Government to Consumer	G to C

未記入(-35点)
表の位置が中央でない(-10点)
文字…位置が中央(上下左右)でない(-10点)
罫線が指定通りに引かれていない(-10点)
誤字・脱字(1文字につき-1点)